

一般社団法人 所沢市医師会

所沢市医師会報

The Journal of the Tokorozawa Medical Association

- 私の臨床
- 学術

2023年
9

第411号



第411号 目次

定時会員総会

定時会員総会議事録	1
-----------	---

シリーズ⑪ 私の臨床 第1回

自己血輸血	松田 秀雄 8
-------	---------

学 術

令和時代の肝臓病診療～C型肝炎, NAFLDを中心に～

防衛医科大学校病院 消化器内科 准教授	富田 謙吾 13
---------------------	----------

最新デバイスによる血糖トレンドの見える化

自治医科大学さいたま医療センター

内分泌代謝科 教授	原 一雄 21
-----------	---------

理事会議事録概要

令和5年6月前期定例理事会議事録	28
令和5年6月後期定例理事会議事録	33
令和5年7月前期定例理事会議事録	43
令和5年7月後期定例理事会議事録	55

告知版

6月	68
7月	69

行事表

6月	70
7月	71

所沢市医師会報誌投稿へのお誘い	72
-----------------	----

編集後記	並里 まさ子 73
------	-----------

〈表紙写真〉

大タヌキさん

撮影場所：滋賀県甲賀市信楽

信楽焼の窯元を訪ねた時の一枚です。何か願い事がしたくなる様な、
見上げる程の特大のタヌキでした。

〈カメラ〉 ルミックス GF2

〈レンズ〉 ルミックス 14-45mm

〈撮影者〉 村 上 光 伸（ひかり耳鼻咽喉科クリニック）

〈表紙題字〉 京谷 圭子

2023年度 所沢市医師会

定時会員総会議事録

日 時 2023年6月17日（土） 午後6時

場 所 所沢看護専門学校講堂

一般社団法人 所沢市医師会

2023 年度 所沢市医師会 定時会員総会議事録

- 1 日 時 2023 年 6 月 17 日（土） 午後 6 時開会
- 2 場 所 所沢市上安松 所沢看護専門学校 講堂
- 3 会員総数 348 名（議決権の総数 348 個）
- 4 出席会員 261 名（うち委任状提出者 239 名）
- 5 出席理事 赤津拓彦（会長・代表理事）、今城俊浩（副会長・代表理事）、
酒見文人（副会長・業務執行理事）、石丸由紀（副会長・業務執行理事）、
齋藤拓郎、齋藤秀行、加藤裕、古敷谷淳、廣瀬恒、松田秀雄、
原拓磨
- 6 出席監事 賀古俊夫、高橋壽彦
- 7 議長、副議長 柑本晴夫、荻野和律
- 8 議 案 議案第 1 号 2022 年度 所沢市医師会一般会計・特別会計正味財産増
減計算書（決算案）の承認を求める件
議案第 2 号 2022 年度 所沢市医師会立所沢准看護学院会計正味財産
増減計算書（決算案）の承認を求める件
議案第 3 号 2022 年度 所沢市医師会立所沢看護専門学校会計正味財
産増減計算書（決算案）の承認を求める件
議案第 4 号 2022 年度 所沢市医師会介護保険事業会計正味財産増減
計算書（決算案）の承認を求める件
議案第 5 号 2022 年度 所沢市医師会決算報告書の承認を求める件

9 報 告

- (1) 公益目的支出計画実施報告について
- (2) 看護学校の検討状況について

10 司 会 齋藤拓郎総務担当理事

これより、2023 年度定時会員総会を開催いたします。開会の言葉を今城副会長よろしく申し上げます。

11 開会のことば 今城副会長

皆様こんばんは。今日は 30 度を超える夏日となりましたが、公私ともにお忙しい中、2023 年度定時会員総会にご出席いただきましてありがとうございます。今日は 2022 年度の医師会を振り返るような議案となりますので、慎重なご審議どうぞよろしくお願ひします。

それでは、開会いたします。

12 議長開会宣言 柑本議長

本日の定時会員総会は、出席会員 22 名、委任状提出会員 239 名、計 261 名となり、会員総数 348 名の過半数 175 名に達しており、本会の定款第 24 条の規程に基づき総会の成立を認め、開会を宣言した。

13 議事録署名人選出

柑本議長より、議事録署名人に黒木康富先生、丹羽克樹先生を指名し、両先生が了承し選出された。

14 医師会会長挨拶 赤津会長

皆様、お忙しいところ総会に御参加頂きありがとうございます。また、委任状をお出し頂いた皆様方にも御礼申し上げます。本日は会議の成立に必要な定足数は満たしておりますので予定通り、総会の開催となります。

さて、新型コロナウイルス感染症が 5 類となり、インフルエンザと同等の取り扱いとなりました。世の中の動きに活気が出てきたのは結構なことですが、やはり感染者はじわじわ増えているようです。私が運営している並木病院でも職員並びに家族の感染事例が増えており、外来、入院業務のやりくりが難しい日が出始めています。皆様、どうか健康管理には十分お気をつけ下さい。

幸い、重症化しやすい高齢者の予防接種の出だしはまずまず順調のようです。所沢市では行政が主催する集団接種がなくなり、医師会の先生方下での接種が中心となっており、会員の皆様への負担が増えていると推察しております。どうか市民、地域住民の安寧を守るため、大変かと思いますが、引き続き御協力をお願い申し上げます。

コロナ後を見据えますと、かかりつけ医制度、医師の働き方改革、地域包括ケア、多死社会へ向けての制度見直し等難しい案件が山積しています。医師会としては会員の皆様から意見を頂きながら、それらを取りまとめ、政治や行政の施策に反映できるように努めたいと思います。会員の皆様からの忌憚のない御意見を頂ければ幸いです。

来年は医療、介護、福祉報酬のトリプル改定となります。聞こえてくる噂では財務省の考えはかなり厳しいようです。物価高騰、賃上げ、担い手不足等の悪条件の中で奮闘している医療機関に対する評価がすこしでも高まるように、医師会全体で努力する必要があることを日本医師会会長の松本吉郎先生、埼玉県医師会会長の金井忠男先生がおっしゃっていました。政治の力により行政を動かすことの重要性を述べられています。

所沢市医師会としての重要案件としてはさらに准看、高看、医師会事務局があるこの場所の市有財産使用貸借契約の更新が令和 7 年 1 月に迫っていることがあります。また、市民医療センターの再整備計画に絡んで所沢准看護学院の建替えや移転の可能性についての検討を進めているところです。医師会事業の健全経営についても避けて

通ることが出来ない問題が出てくると思います。

本日は定時会員総会、私達の執行部が発足してから1年のとりまとめとなります。ご審議宜しくお願い申し上げます。

15 議事の経過概要及び結果

(2022年度事業報告について)

柑本議長は2022年度事業報告について齋藤拓郎理事に説明を求めた。

齋藤拓郎理事から、議案書1ページから11ページまでの「継続事業1 准看護師養成事業」「継続事業2 看護師養成事業」「継続事業3 介護関連四事業」「継続事業4 救急・休日医療対策事業及び医療連携事業」「継続事業5 健康教育事業」等の主要事業及び定例理事会など2022年度に実施された諸事業について報告が行われた。また、12、13ページの会員の入退会の状況が報告された。

柑本議長は、質疑を求めたところ質疑なく、2022年度事業報告は挙手総員により承認された。

(議案第1号から第5号までについて)

柑本議長は、議案の審議に入ることを宣言し、議案第1号2022年度所沢市医師会一般会計・特別会計正味財産増減計算書(決算案)の承認を求める件について、古敷谷理事に説明を求めた。

古敷谷理事は、議案書14ページから16ページまでの一般会計正味財産増減計算書の内容、17ページから19ページまでの特別会計正味財産増減計算書の内容について詳細に説明した。

柑本議長は、監事に監査報告を求めたところ、賀古監事から2023年6月1日に高橋監事とともに監査を行い、2022年度所沢市医師会一般会計及び特別会計決算について適正に処理されていることが報告された。

柑本議長は、一般会計及び特別会計決算について、質疑を求めたところ、質疑なく、挙手により採決を行い、挙手総員により、議案第1号は原案どおり承認された。

次に柑本議長は、議案第2号2022年度所沢市医師会立所沢准看護学院会計正味財産増減計算書(決算案)の承認を求める件について古敷谷理事に説明を求めた。

古敷谷理事は、議案書20ページから22ページまでの准看護学院会計正味財産増減計算書の内容について詳細に説明した。

柑本議長は、監事に監査報告を求めたところ、賀古監事から2023年6月1日に高橋監事とともに監査を行い、2022年度准看護学院会計について適正に処理されていることが報告された。

柑本議長は、准看護学院会計決算について、質疑を求めたところ、質疑なく、挙手により採決を行い、挙手総員により、議案第2号は原案どおり承認された。

柑本議長は、議案第3号 2022年度所沢市医師会立所沢看護専門学校会計正味財産増減計算書（決算案）の承認を求める件について古敷谷理事に説明を求めた。

古敷谷理事は、議案書23ページから25ページまでの看護専門学校会計正味財産増減計算書の内容について詳細に説明した。

柑本議長は、監事に監査報告を求めたところ、賀古監事から2023年6月1日に高橋監事とともに監査を行い、2022年度看護専門学校会計について適正に処理されていることが報告された。

柑本議長は、看護専門学校会計決算について、質疑を求めたところ、質疑なく、挙手により採決を行い、挙手総員により、議案第3号は原案どおり承認された。

柑本議長は、議案第4号 2022年度所沢市医師会介護保険事業会計正味財産増減計算書（決算案）の承認を求める件について、加藤理事に説明を求めた。

加藤理事は、26ページから28ページの介護保険事業会計正味財産増減計算書の内容について、詳細に説明した。

柑本議長は、監事に監査報告を求めたところ、賀古監事から2023年6月1日に高橋監事とともに監査を行い、2022年度介護保険事業会計について適正に処理されていることが報告された。

柑本議長は、介護保険事業会計決算について、質疑を求めたところ、質疑なく、挙手により採決を行い、挙手総員により、議案第4号は原案どおり承認された。

柑本議長は、議案第5号 2022年度所沢市医師会決算報告書の承認を求める件について、古敷谷理事に説明を求めた。

古敷谷理事は、議案書29ページから39ページまでの所沢市医師会事業別正味財産増減計算書により医師会全体の決算内容について、詳細に説明した。

柑本議長は、監事に監査報告を求め、賀古監事から2023年6月1日に高橋監事とともに監査を行い、2022年度医師会会計決算について適正に処理されていることが報告された。

柑本議長は、医師会決算報告書について、質疑を求めたところ、質疑なく、挙手により採決を行い、挙手総員により、議案第5号は原案どおり承認された。

報告（1）公益目的支出計画実施報告について

柑本議長は、公益目的支出計画実施報告について古敷谷理事に説明を求めた。

古敷谷理事は、公益目的収支差額については、公益目的支出計画の実施期間は今後32年間であり、今後も計画に沿って執行していく旨説明した。

柑本議長は、監事に監査報告を求め、賀古監事から2023年6月1日に高橋監事とともに監査を行い、公益目的支出計画実施報告書が公益目的支出計画の実施状況を正しく示していることが報告された。

柑本議長は、質疑を求めたところ、質疑なく、公益目的支出計画実施報告は挙手総員により承認された。

報告（２）看護学校の検討状況について

次に柑本議長は、看護学校の検討状況について赤津会長に説明を求めた。

赤津会長からは以下のとおり説明があった。

看護学校検討委員会を令和５年度に２回開催、理事会でもご検討いただき、准看護学院は存続の方向で所沢市との調整を開始することになりました。但し、准看護学院老朽化に伴う建替えは市の試算では６億かかるということなのですが、原材料の値上がりのためその１．数倍の可能性も否定できない。とても医師会単体では持つことが不可能であるため、どの程度市の協力が得られるものか見極めることが必要と判断しました。

具体的には先程申し上げました市有財産使用貸借契約の取り扱い、所沢市市民医療センター再整備に合わせての所沢准看護学院の一体的整備の可能性、一体的整備困難な場合の准看護学院移転の代替施設の確保について、所沢市の協力がどの程度得られるか、令和５年６月１４日水曜日午後７時３０分から約１時間、医師会からの要望書をお持ちし、藤本市長以下所沢市幹部と面談し、医師会としてのお願いを聞いて頂きました。医師会からは赤津、今城副会長、酒見副会長、石丸副会長、齋藤総務担当理事、須田事務長が参加、先方は藤本市長、中村副市長、当麻財務部長、越智健康推進部長、市民医療センター林事務部長が参加しました。

所沢市の検討結果を受けて、所沢市医師会としての方向性を決定することになります。現時点では存続、廃止の決定に至る材料はありません。方向性が決まり次第、臨時総会を招集し、会員の皆様の御意見を頂き最終決定することになります。デッドラインは今年の秋と考えております。メール等でタイムリーな情報共有に努めますので我々のこととして考えて頂ければ幸いです。

柑本議長は、質疑を求めたところ、質疑なく、看護学校の検討状況についての報告は挙手総員により承認された。

16 閉会のことば 酒見副会長

本日は長時間の審議ありがとうございました。

先ほど古敷谷理事からも昨年度は税金が高額となったとお話がありましたが、隔年で上がり下がりするので、今年度はそうはならないと思います。

先ほど、赤津会長からお話のあった看護学校の問題もありますので、医師会としてこの問題に対応して頑張っていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

それではこれにて、2023年度定時会員総会を閉会いたします。

（午後６時５２分閉会）

本定時会員総会の内容を明確にするため、議長、議事録署名人2人及び代表理事が記名押印する。

2023年6月17日

議 長 柑 本 晴 夫 ⑩

議事録署名人 黒 木 康 富 ⑩

議事録署名人 丹 羽 克 樹 ⑩

埼玉県所沢市上安松1224番地7

一般社団法人 所沢市医師会

代 表 理 事 赤 津 拓 彦 ⑩

医療法人社団 出産相扶会

松田母子クリニック 松田 秀雄

諸言

シリーズ「私の臨床」では当院における特色ある内容について述べたいと思います。

- ① 妊婦の自己血輸血について
 - ② 無痛分娩について
 - ③ 骨盤位児頭外回転について
 - ④ 夫立ち会い帝王切開について
- を予定しております。

第一回テーマ「自己血輸血」

自己血輸血とは、手術または分娩の前に献血と同様の「貯血」を行い保存し、手術または分娩の最中または事後に「輸血」する方法です。医学的に「他人」の血液を用いることで生じる有害事象をほぼ全て予防することができます。

産科における自己血の有用性が明らかなのは、「前置胎盤・低置胎盤」、「子宮筋腫合併妊娠」ですが、弛緩出血を繰り返す例（前回出産時における大量出血症例・輸血例）、同種血が入手困難な稀な血液型（JR(a-)やFy(a-)など）、備蓄血液に適合しない例（RhD 陰性や不規則抗体陽性など）が適応になります。

分娩後には時に大量の出血をきたす症例があり、当院でも年間約 700 分娩中に 10 例弱の緊急輸血例を経験します。O 型の赤血球と AB 型の新鮮凍結血漿を備

蓄していることで幸い輸血不足による重大な案件は経験しておりませんが、同種血輸血を回避する意味でも自己血輸血があつて助かった症例は多々あります。

自己血輸血の実際

I. 患者への説明

文書による説明書、貯血・輸血同意書を事前に配布し、本人家族の署名を求めています。説明時の医師側からの圧力が患者の意思決定に強い作用を及ぼさないように youtube 番組（図 1）を制作して配布しています。

II. 診療所で自己血輸血を施行するための要件

日本自己血輸血学会では、自己血輸血責任医師、自己血輸血看護師の配置を求めています。当院では自己血輸血責任医師 1 名、認定輸血検査技師 1 名、自己血輸血看護師 3 名の体制で貯血、保存、自己血輸血を管理しています。

III. 自己血貯血時の安全性の追求

1. 迷走神経反射の予防

自己血貯血時には、迷走神経反射（VVR）に伴う気分不快、血圧低下、徐脈などが問題となりますが、妊婦で VVR が発生すると胎児への影響も懸念されますので、VVR を事前に防ぐ必要があります。そこで、当院ではエムラクリーム®（図 2）を貯血 1 時間前から肘窩に塗布、塗布面をラップでくるむことにより疼痛を著しく軽減できるようになってからは表 1 に示すように VVR 発生例は 0 例となりました。

2. 自己血凝固の予防

妊婦の血液は避妊時に比べると凝集しやすく、大学病院等多くの施設では妊婦の場合は一回の貯血で 300ml に限るとしているところも多いのが現状です。しかしながら、保存液による希釈率を上げることよりも、白血球除去フィルター（LR フィルター）（図 3）を使用することのほうが凝集の問題をより根本的に解決できることは明らかなので、当院では LR フィルターを使用し始めました。LR フィルターを使用するようになってからは表 1 に示すよう

に凝集の問題は 4/7 から 1/294 と激減しました。

IV. 保存の工夫

保存は手術室内の冷蔵庫を使用し、温度管理は毎日チェックしております。専用ラベルを貼付し、専用のカゴにいれ、取り出し時の混乱がないようにしております。(図4)

V. 自己血輸血時の安全管理

LR フィルターを通してはいえ、自己血輸血の場合はバッグの取り違えは決してあってはならないので、患者-医療者、医療者-医療者でのダブルチェック体制を構築しています。



松田母子クリニック
Matsuda Perinatal Clinic

自己血輸血 について

Youtube の動画で解説を見ることができます
(所要時間 約5分半)

お手持ちのスマートフォンで
アクセスしてください
※ご自宅でも閲覧できます

院内で動画を視聴する場合はフリーWi-Fiをご利用ください
SSID(Wi-Fi の名前) **matsudapc_1F** パスワード **0429686800**

! 動画閲覧の注意
動画は多くのデータ通信を必要とします。
可能な限り Wi-Fi に接続してから観ることをお勧めします。

図 1 自己血 youtube 案内

経皮的麻酔クリーム



[組成]
1g中 リドカイン25mgおよびプロピトカイン25mg
含有

図 2

	エムラクリーム なし		エムラクリーム あり	
	白血球除去フィルター なし	白血球除去フィルター あり	白血球除去フィルター なし	白血球除去フィルター あり
総数	7	139	139	155
凝集	4	1	1	0
VVR	0	2	2	0

2011年4月～2023年8月 301例

表 1

セパセルインテグラ® CA



図 3

保存の工夫

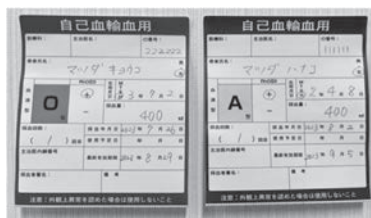


図 4

所沢市医師会学術講演会

2023年6月28日(水) 19:00～20:00

所沢パークホテル 1階「白峰」

※ハイブリッド開催

講 演 「令和時代の肝臓病診療～C型肝炎, NAFLDを中心に～」

演 者 防衛医科大学校病院

消化器内科

准教授 富田 謙吾 先生

座 長 矢倉内科クリニック

院長 矢倉 道泰 先生

令和時代の肝臓病診療

防衛医科大学校内科学講座(消化器)

准教授 富田 謙吾 先生

講演要旨:

肥満人口の増加、メタボリックシンドロームの諸因子を有する患者数の増加、欧米型生活習慣への移行に伴い、我が国を初めとして全世界で、非アルコール性脂肪性肝疾患 NAFLD と、その内の進行性疾患である非アルコール性脂肪肝炎 NASH の患者数が急増しております。

NAFLD は多くはメタボリックシンドロームの諸因子を有し、メタボリックシンドロームの肝臓での表現形とされております。NAFLD は、肝線維化が進展し、肝硬変や肝細胞癌の発症母地となる NASH と、病態がほとんど進展しない NAFL とに分類されます。ただし、NAFL と NASH には相互移行があることに留意が必要です。NASH 肝硬変からは年率約 2～3% の割合で、肝細胞癌の発癌を認めます。

NASH の確定診断には肝生検が必要ですが、肝生検の侵襲性を考慮し、近年で

は肝線維化のステージング診断に、エラストグラフィが用いられる機会が増加しております。

NAFLD 患者の生命予後に関しては、肝臓の線維化進展がその規定因子であることが、複数の大規模疫学研究により、明らかにされてきました。

NAFLD 患者の拾い上げにおいては、肝線維化の進展度を指標にした層別化・スクリーニングを行います。一次スクリーニングでは、血液肝線維化マーカー、血小板数、肝線維化スコアリングシステム（FIB-4 index, NAFLD fibrosis score）を用います。さらに2次スクリーニングでは、まず FIB-4 index や NAFLD fibrosis score により高度線維化のリスクを算出し、中リスク以上の症例に対しては、肝生検やエラストグラフィを施行し肝線維化の程度を診断します。そして、肝線維化の程度に応じた経過観察、肝細胞癌のサーベイランスを行います。

NAFLD 治療に関しては、治療フローチャートを御参照ください。

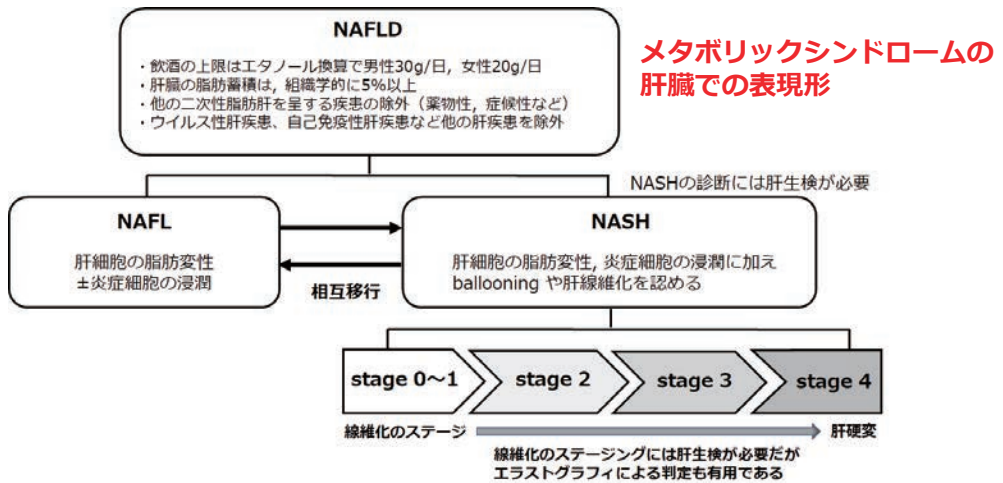
C型肝炎に関しては、DAA によりほぼウイルスが駆除される時代になったものの、我が国でも未だ HCV キャリアが多数存在している現状があります。基本的治療方針において、“高発がんリスク群は、可及的速やかに抗ウイルス治療を導入すべきである”ことが、“低発がんリスク群でも、現在のインターフェロンフリー DAA 製剤の高い有効性と安全性を考慮し、早期に治療導入を図るべきである”ことに留意が必要です。

2023年6月28日 所沢市医師会学術講演会

令和時代の肝臓病診療

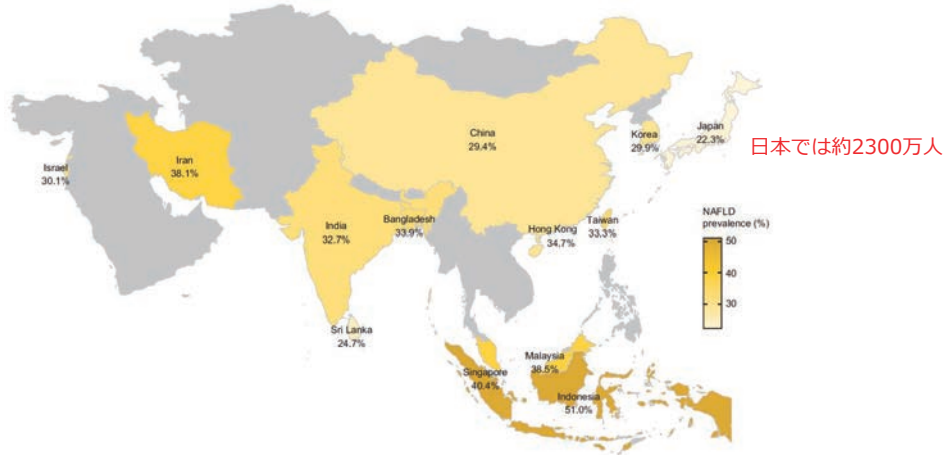
防衛医科大学 内科学講座（消化器）
富田 謙吾

NAFLDの定義と分類



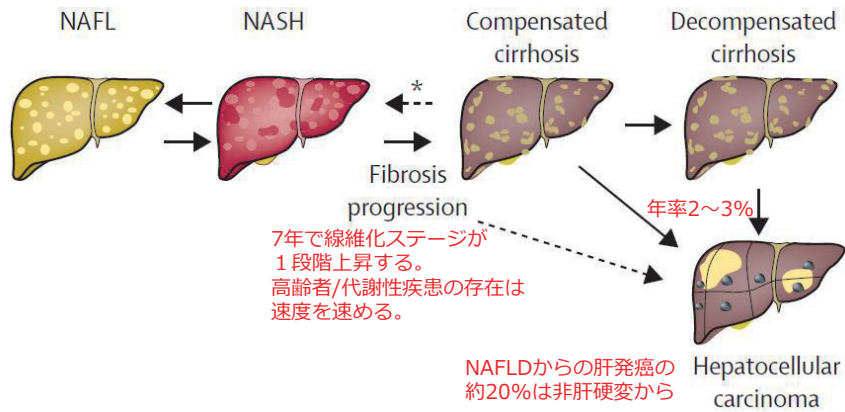
(日本肝臓学会編 NASH・NAFLDの診療ガイド 2021 文光堂 より改変)

アジアでのNAFLDの有病率



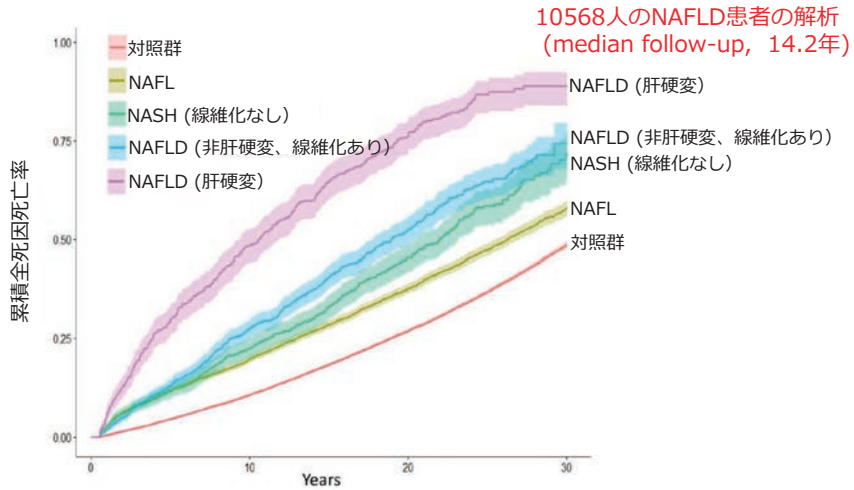
(Li J, et al. Lancet Gastroenterol Hepatol. 2019; 4: 389-398)
 (Yip TC, et al. J Hepatol. 2022; 76: 726-734)
 (Estes C, et al. J Hepatol. 2018; 69: 896-904)

NAFLDの自然史

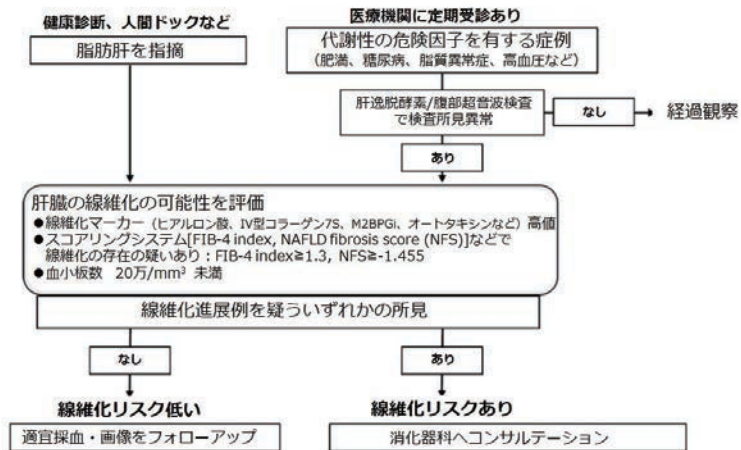


(Powel EE, et al. Lancet 2021; 397: 2212-2021)

肝線維化進展とNAFLD患者の予後との相関

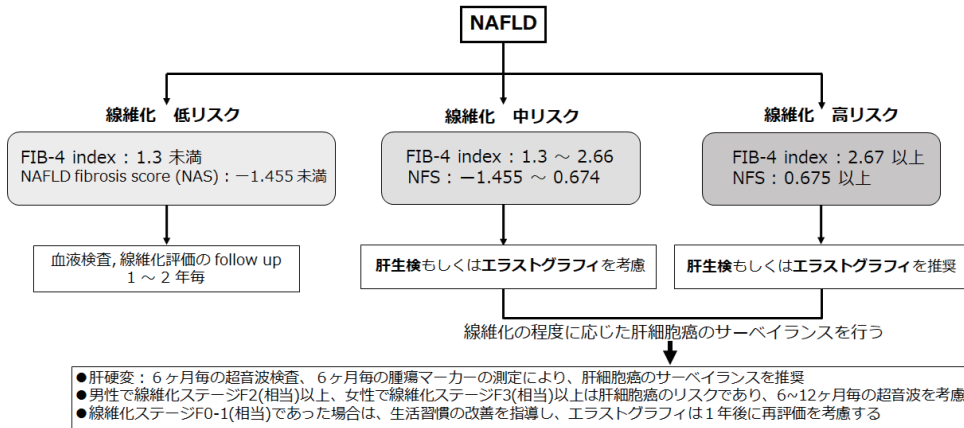


肝線維化進展例の絞り込みフローチャート (一次スクリーニング)



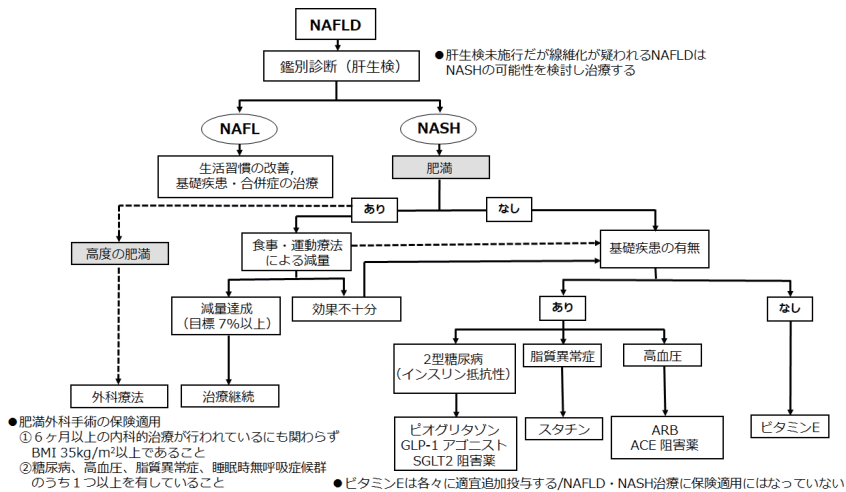
(日本消化器病学会・日本肝臓学会編 NAFLD/NASH診療ガイドライン2020 南江堂)
(Tokushige K, et al. J Gastroenterol. 2021; 56: 951-963)

肝線維化進展例の絞り込みフローチャート (二次スクリーニングおよび精密検査)



(日本消化器病学会・日本肝臓学会編 NAFLD/NASH診療ガイドライン2020 南江堂
(Tokushige K, et al. J Gastroenterol. 2021; 56: 951-963))

NAFLD/NASH治療フローチャート



(日本消化器病学会・日本肝臓学会編 NAFLD/NASH診療ガイドライン2020 南江堂
(Tokushige K, et al. J Gastroenterol. 2021; 56: 951-963))

2015年において、潜在キャリアは22.5万人、未受診キャリアは1.3～42.4万人と推定されています

2015年におけるHCV持続感染者と患者数
(890,902～1,302,179人の内訳)

感染を知らないまま社会に潜在する集団 潜在キャリア 224,652人	医療機関に通院・入院している集団 患者 653,189人 うち薬物療法あり 471,986人 うち薬物療法なし 181,203人
感染を知ったが病院に行かない集団 未受診キャリア 13,061～424,338人	

2000年以降の状況

2000年以降の新規感染 (うち新規キャリア) 34,667人(24,267人)	2000年以降の治癒 (累積) 340,000～500,000人	2000年以降の死亡 (累積) 328,319～577,042人
---	---	---

※2015年(単年)は167人

研究代表者：田中 林子。肝炎ウイルス感染状況の把握及び肝炎ウイルス群への対策に関する疫学調査
 田中 林子。他：厚生労働科学研究費補助金（肝炎等感染症領域研究事業）令和元年度 分団研究報告書
 「HCV/HCV持続感染者数の2000年以降の動向-NDB」より real world 解析を基に「1」より作成
<https://mhiv-grants.niph.go.jp/project/20011> (更新月：2022年5月)

JP-MAVI-220265-1.0

C型肝炎治療ガイドライン 第8.2版
C型肝炎に対する基本的治療方針

【Recommendation】

- ・ 高発癌リスク群（高齢かつ線維化進展例）では可及的速やかに抗ウイルス治療を導入すべきである（レベル2b、グレードA）。
- ・ 低発癌リスク群（非高齢かつ非線維化進展例）でも現在のIFNフリー-DAA製剤の高い有効性と安全性を考慮し早期に治療導入を図るべきである（レベル2b、グレードB）。

<レベル>

1a	無作為化比較試験のメタ解析
1b	少なくとも1つの無作為化比較試験
2a	無作為割り付けを伴わない同時コントロールを伴うコホート研究 (前向き研究, prospective study, concurrent cohort studyなど)
2b	無作為割り付けを伴わない過去のコントロールを伴うコホート研究 (historical cohort study, retrospective cohort studyなど)
3	case-control 研究 (後ろ向き研究)
4	処置前後の比較などの前後比較、対照群を伴わない研究
5	症例報告、ケースシリーズ
6	専門家個人の意見 (専門家委員会報告を含む)

<推奨グレード>

A	行うよう強く勧められる
B	行うよう勧められる
C1	行うことを考慮してもよいが、十分な科学的根拠がない
C2	科学的根拠がないので、勧められない
D	行わないよう勧められる

一般社団法人日本肝臓学会 肝臓病ガイドライン作成委員会 編「C型肝炎治療ガイドライン（第8版）」P4、レベル・推奨グレード、2020年7月
https://www.jsh.or.jp/medical/guidelines/jsh_guidelines/hepatitis_c (更新月：2022年5月)

JP-MAVI-220265-1.0

Stop

Chronic liver disease 慢性肝臓病

CLD

ALT over
30
U/L



第59回
日本肝臓学会総会

奈良宣言2023

ALT>30で
かかりつけ医を受診しましょう

所沢市医師会学術講演会

2023年7月27日(木) 19:15～20:30

Live 配信&会場聴講

所沢パークホテル 1F 白峰

講 演 「最新デバイスによる血糖トレンドの見える化」

演 者 自治医科大学さいたま医療センター

内分泌代謝科

教授 原 一雄 先生

座 長 今城内科クリニック

院長 今城 俊浩 先生

最新デバイスによる血糖トレンドの見える化

自治医科大学さいたま医療センター

内分泌代謝科 教授 原 一雄 先生

糖尿病診療の最終目標、すなわち糖尿病患者の健康寿命延伸を達成するためには、まず合併症の予防が必須である。そのためには血糖管理のPDCAサイクル継続的に回していくことが重要である。まず、糖尿病患者の管理プランを立てる際には、明確で測定可能な目標を設定することが必要である。従来、HbA1c（ヘモグロビン A1c）が血糖管理の指標として広く用いられてきたが、HbA1c だけでは日内血糖変動や日差血糖変動を把握することは難しい。これらの変動は、患者の日常生活や食事内容によって大きく変化するため、より詳細な血糖データが必要とされる。そのようなニーズに応えるために、フリースタイルリブレと呼ばれる間質液のグルコース値を連続的に測定するシステムが開発された。フリースタイルリブレによって得られるデータは、日内血糖変動と日差血糖変動を一目でわかるように表示されるため、患者の血糖管理の理解に役立つ。また、これらのデータを分析するために利用されるのが AGP（Ambulatory Glucose Profile）である。AGP は、フリースタ

イルリブレから得られた血糖データを元に作成されたグラフであり、24時間の血糖変動を可視化することができる。AGPを利用することで、患者と共に血糖管理の目標を設定し、TIR（Time in Range）を70%以上にするなど具体的で測定可能な目標を立てることが可能となる。TIRは、目標範囲内における血糖の時間を示す指標であり、安定した血糖管理を目指す上で重要な指標となる。AGPを活用した血糖管理により、患者のセルフケア能力が向上することも期待される。AGPは患者が自らの血糖データを把握し、理解する手助けとなるため、日常の生活や食事の調整に役立つ情報を提供する。患者が自らの血糖管理に主体的に関わることで、治療へのコンプライアンスが向上し、合併症のリスクを低減させることが期待される。血糖管理においては、PDCAサイクルを回し、患者と共に具体的で測定可能な目標を立てることが重要である。フリースタイルリブレとAGPを活用した血糖管理は、より細かな血糖データを取得することができるため、より個別化された治療プランを立てることが可能となる。患者とのコミュニケーションを重視し、目標達成に向けた適切なインスリンの調整などを行うことで、糖尿病患者の健康寿命を延伸させることが期待される。

所沢市医師会学術講演会

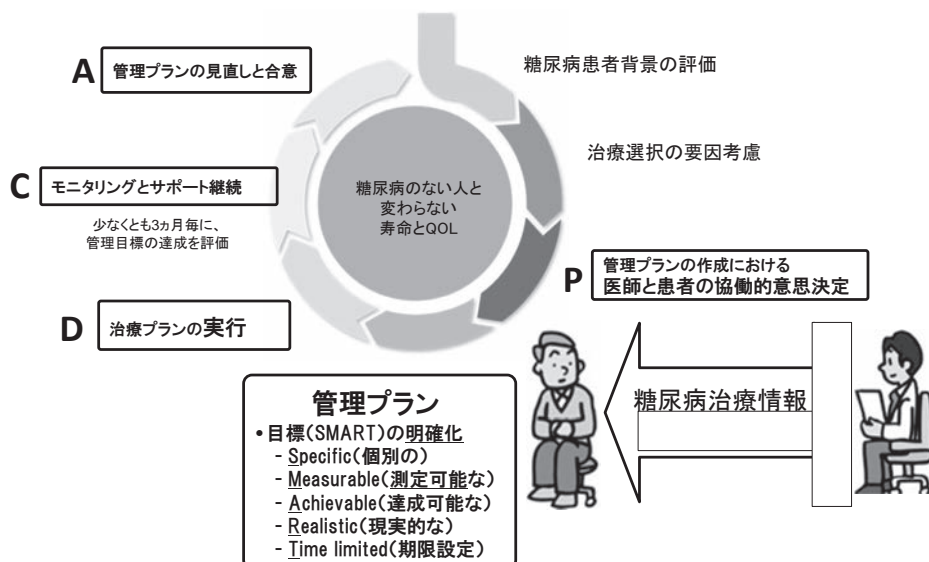
最新デバイスによる血糖トレンドの見える化

座長 今城内科クリニック 院長
今城 俊浩 先生
演者 自治医科大学附属さいたま医療センター
内分泌代謝科 原 一雄

2023年7月27日

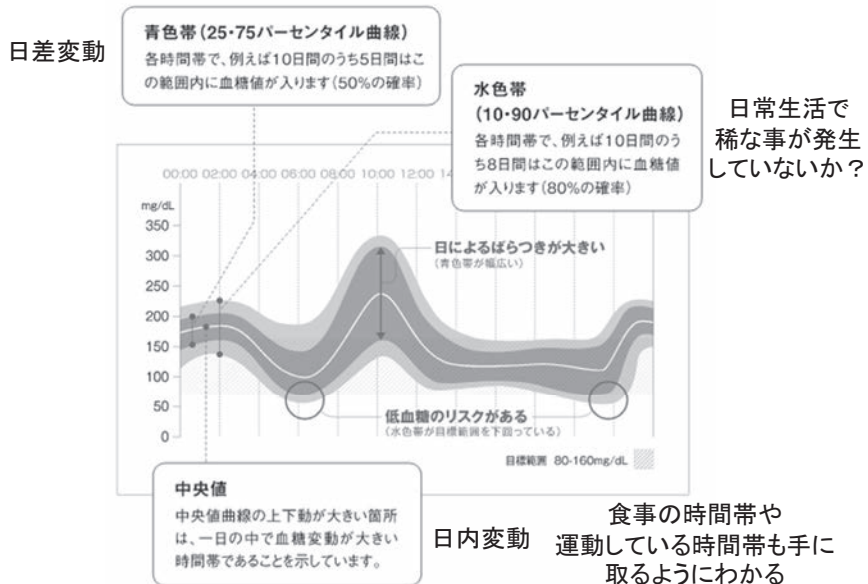
米国糖尿病学会・欧州糖尿病学会 (EASD) 合同コンセンサスレポートより

糖尿病診療で回すべきPDCAサイクル

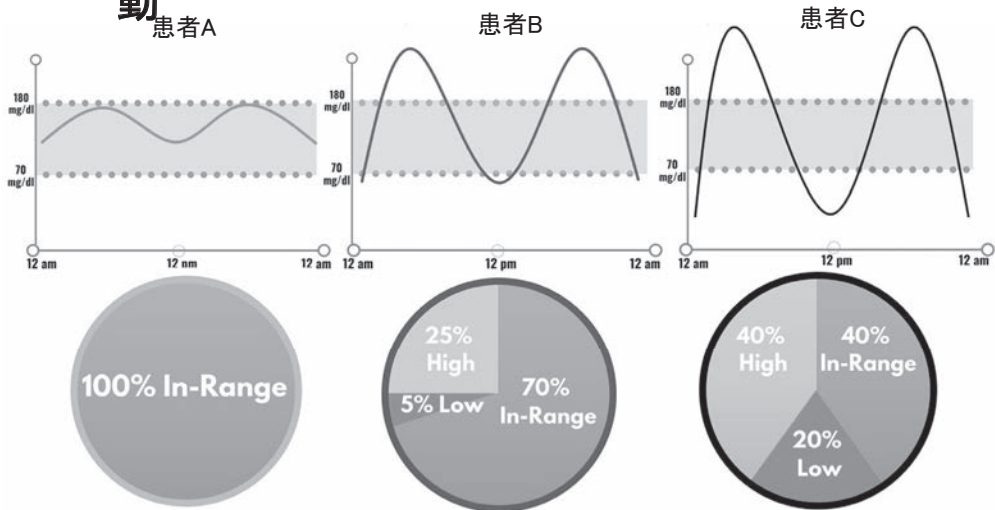


米国糖尿病学会・欧州糖尿病学会 (EASD) 合同コンセンサスレポート (Davis MJ, et al. Diabetes Care. 2018; 41: 2669) 患者中心の高血糖管理におけるディンジョン・サイクルならびに Kato A et al. BMJ Open. 2020 May 17;10(5):e034757 を元に演者作成

AGPで血糖の現状と問題点が一目で分かる

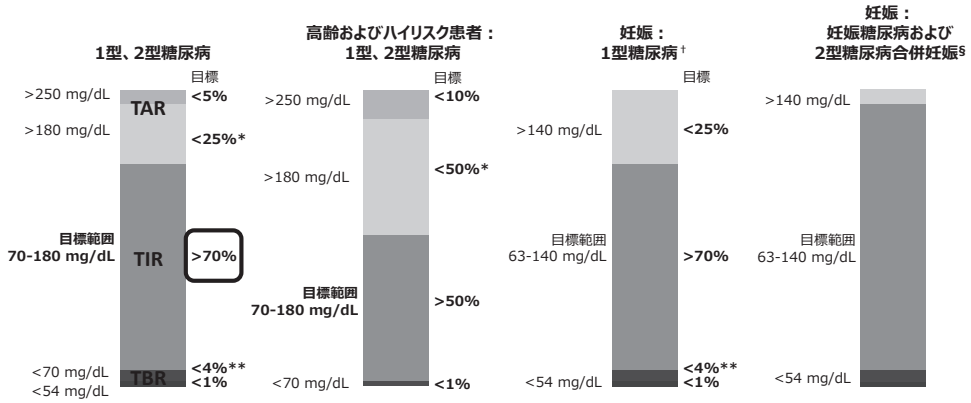


TIR = 平均血糖 (∝ HbA1c) + 血糖変動



The diaTribe FOUNDATION <https://diatribe.org/foundation/beyonda1c/#Glycemic%20Outcomes%20Beyond%20A1C%20Consensus%20Conference>

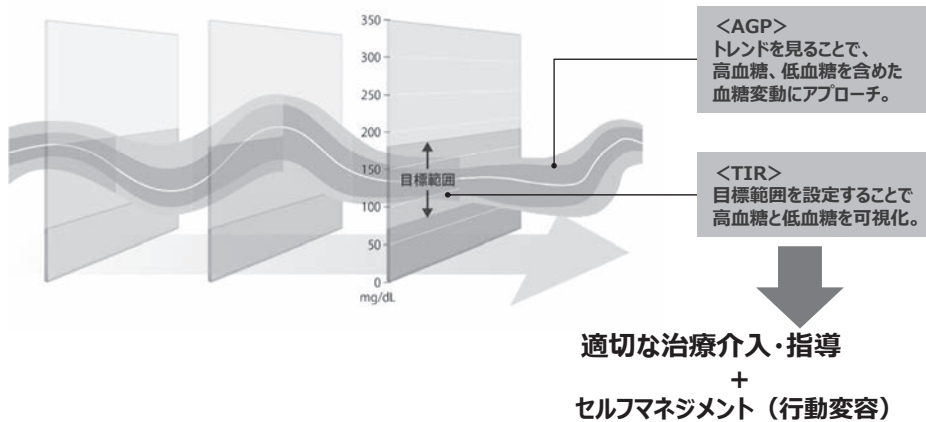
TIR・TAR・TBRの具体的・測定可能・達成可能な目標



[†] この領域はエビデンスが限られている。さらなる研究が必要である。
[‡] この領域はエビデンスが非常に限られているため、TIRの目標値は含まれていない。さらなる研究が必要である。これらのグループの指標に関するその他の考慮事項については、妊娠セクションを参照
 * >250 mg/dL (13.9 mmol/L) の割合を含む
 ** <54 mg/dL (3.0 mmol/L) の割合を含む

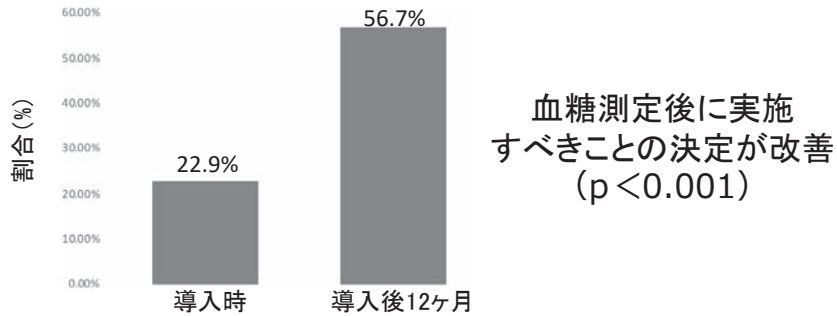
Battelino T, et al. Diabetes Care 2019;42(8):1593-1603.

血糖(変動)の見える化で患者さん本人のセルフマネジメントが可能になる



1型・2型糖尿病1,365例の1年間前向き観察研究(オランダ)

FreeStyleリブレ導入でセルフケア行動が増加

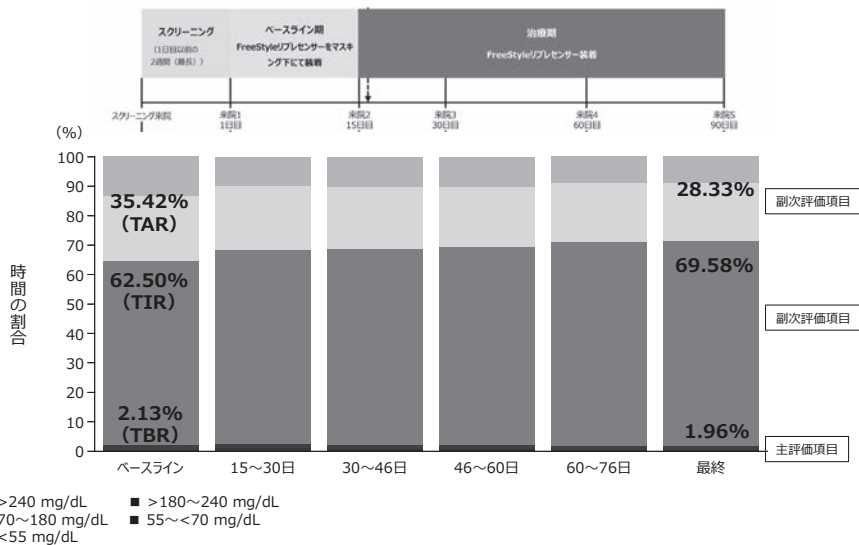


- 運転中渋滞になる前に血糖測定がほぼ常に可能であった(75%)
- スポーツや運動をする頻度が増えた(37%)
- 血糖値の変動に対する理解が増した(95%)
- 食事前後の血糖値の調整が楽になった(92%)
- 同居人や家族が患者の糖尿病について心配することが少なくなった(62%)

Fokkert M, et al. BMJ Open Diabetes Res Care 2019;7(1):e000809.

SHIFT試験(日本人2型インスリン患者)

FreeStyleリブレ導入後のTIR/TAR/TBRの推移



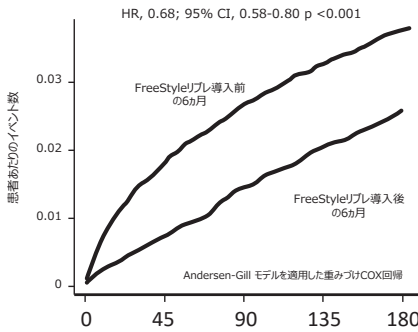
Ogawa W, et al.: Journal of Diabetes Investigation, 2020. doi:10.1111/JDI.13327

米国RWD解析(2型糖尿病基礎インスリン療法または非インスリン療法治療中)

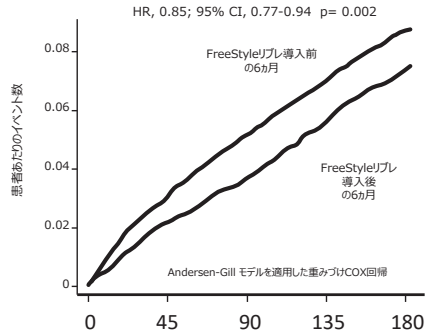
リブレ導入前後の急性糖尿病イベント・入院の発生率

米国の2つの大規模医療データベースからデータを抽出して後ろ向きに解析

主要評価項目: 急性糖尿病イベント#



副次評価項目: 全ての原因による入院



- フランス(RELIEF試験)や他のRWD解析(Bergenstal RM, et al.)でも同様の結果。
- 性別、年齢、インスリンの使用の有無にかかわらず一貫して、リブレ導入後には重症低血糖・糖尿病性ケトアシドーシス等による入院が減った

Miller E, et al. Am J Manag Care 2021;27(11):e372-e377

#低血糖、低血糖性昏睡、高血糖、糖尿病性ケトアシドーシスおよび高浸透圧性高血糖状態

血糖トレンドの見える化を促進し健康寿命延伸を!

最終目標

糖尿病のない人と変わらない
寿命とQOL

糖尿病細小血管合併症
動脈硬化性疾患
(虚血性心疾患、脳血管障害、末梢動脈疾患)
の発症、進展の阻止

糖尿病急性合併症 ↓

低血糖・高血糖のない良好な血糖
(TIR>70%・TAR<25%・TBR<4%)

継続的モニタリング

セルフケア



コミュニケーション

isCGM/AGP



SMART目標設定

(TIR>70%・TAR<25%・TBR<1%)

(日本糖尿病学会 編・著、糖尿病治療ガイド2021-2022、文光堂、2022を元に演者作成)

令和5年6月 前期定例理事会議事録

1. 日 時 2023年6月2日（金）
2. 場 所 MCSにて代行
3. 司 会 今城副会長
4. 出席理事 赤津会長、今城副会長、酒見副会長、石丸副会長、齋藤拓郎理事、
及び監事 齊藤秀行理事、伊藤理事、加藤理事、古敷谷理事、廣瀬理事、
梁理事、松田理事、井川理事、原理事、出口理事、福本理事、
高橋監事（17名出席）

5. 議事録署名人選任：出口理事

6. 議事の経過概要

報告事項

(1) 乳幼児に対する小児用パルスオキシメーターの貸与対象拡大について

資料1（赤津会長）

所沢市から小児用パルスオキシメーターの貸与について、これまでの新型コロナウイルス感染症対応から他の呼吸器感染症まで適応対象が拡大となることをご報告頂きました。申し込み要領と併せて会員に周知します。

(2) 所沢市体力づくり市民会議について 資料2

（赤津会長）

日 時 令和5年5月29日（月）18:00～

場 所 市役所6階604会議室

体力づくり市民会議の総会が開催されました。令和4年度の事業報告、5年度の計画、課題等が報告されました。たくさんの事業がコロナ下で中止、縮小を余儀なくされてきましたが、少しずつ再開されつつあります。但し、若者の参加が少ないこと、さらに高齢者の参加者もコロナ下で減少し戻りが不十分であることが課題と報告されています。

(3) 行政職員のMCSへの参加について

（赤津会長）

以前の理事会で行政職員がMCSへ参加する時は理事会の了承を得ることを報告していました。これまでも当方から所沢市医師会では医療現場の感染状況や対策把握に有用なMLが活動しているので参加してはいかがかと行政職員に申し上げていました。この度、新型コロナウイルスのメーリングリストを発展的に解消した所沢市医師会地域感染対策MLに狭山保健所に参加して頂けることになりました。新型コロナウイルスは5類感染症になり、現場の状況が行政に伝わりにくい状況になっているので喜ばしいことだと思います。保健所への直接の連絡先ではありませんので、所属は医師会事務局として運用

させていただきます。建設的な意見交換の場としてこれからも機能していけることを願います。

(4) 2023 年度第 1 回地域医療連携検討会について 資料 3 (酒見副会長)

日 時 6 月 27 日 (火) 18 時 30 分～ 20 時 00 分
会 場 防衛医科大学校 臨床大講堂
司 会 患者支援センター センター長 池脇 克則先生
演 題 「救急医療体制 (今後の展望・医療連携含む)」

6 月 27 日に、2023 年度第 1 回地域医療連携検討会が防衛医大にて開催されます。演題は、「救急医療体制 (今後の展望・医療連携含む)」となっています。皆様のご参加をお願いします。

(5) 学術講演会について (廣瀬理事)

日 時 令和 5 年 5 月 25 日 (木) 19 時 00 分～ 20 時 00 分
形 式 オンライン配信 (WebEX) & 集合会場 (ハイブリッド開催)
参加者 22 名 (うち会員 8 名)
会 場 所沢パークホテル 1F 白峰
座 長 医療法人社団 和風会 所沢中央病院 整形外科
部長 新行内 義博 先生
演 題 骨粗鬆症治療のファーストチョイス、どうするか？
～骨折リスクに応じた最適な薬剤選択～
演 者 社会医療法人 愛仁会 井上病院 整形外科
副院長 佐藤 宗彦 先生

※日本医師会生涯教育 1 単位 (CC77: 骨粗鬆症) が取得できます

協議事項

(1) 所沢市の緑地紹介映像について 資料 4 (赤津会長)

所沢市環境クリーン部みどり自然課からの連絡です。所沢市の緑地紹介の DVD を作成したのでクリニック等で御活用頂きたいとのことです。美しい季節感のある映像と音楽で構成された約 18 分の作品です。所沢市の代表的な地域の自然がドローン映像を含め撮影されています。私も見てみましたが、「アー、あそこだ」としばしの癒しの時間となりました。理事の先生方には後日クリニック等宛にお送りさせて頂きたいと思えます。会員の皆様にはご活用頂けるように文書で周知したいと思えますが宜しいでしょうか。本当に素晴らしい映像で、結構お金がかかったのではと思えました。

協議の結果、会員への周知について承認された。

(2) 令和 5 年度の特健康診査の基準値、指導区分について 資料 5 (赤津会長)

これまでの所沢市の特定健康診査の基準値、指導区分について、人間ドック学会等

の区分と異なっている部分があることがわかりました。オンラインでの健診データ把握や自治体間のデータ比較する時等にはなるべく統一性の取れた基準値、指導区分が望ましいと思います。委託会社が提案している基準値、指導区分は人間ドック学会の基準値を踏襲しており、多くの自治体で採用されているとのこと。所沢市の特定健康診査についても委託会社の提案している標準型に変更したいと思いますが宜しいでしょうか。

協議の結果、所沢市の特定健康診査についても委託会社の提案している標準型に変更することについて承認された。

(3) 要望書「医療と介護を守る条例の制定について」 資料6 (今城副会長)

4月の後期理事会でご協議いただいた、「ふじみ野市の医療と介護を守る条例」を所沢市でも制定するように、所沢市へ要望書を出すという件です。介護保険事業委員会でも協議事項に取り上げていただきましたが、条文には具体的な記載がなく、総論的なものになっているなど、いくつかご指摘がありました。ふじみ野市で条例策定に当たった高齢福祉課長のお話では、「医療・介護従事者との信頼関係の構築に努める市民の責務を定めたもので、条例は観念的なものだが、事件を風化させないために普及啓発を行う」との事です。人身安全関連法案では、ストーカー規制法、ドメスティックバイオレンス法、児童虐待法などで、それぞれ必要な法的措置が手当されていますが、医療従事者の安全に対しての法整備がない現況では、これが限界かもしれません。ただ、福本先生のご指摘のように、「市民が医療・介護事業を受けるためには、市民自身も適正な利用に努めなければならない」、「市が連携して対応する」と条例に明文化されております。また、条例があれば、ハラスメントがあった場合に市役所や警察にスピーディーに対応していただけるという利点もあります。条例を制定するのは所沢市であり、我々はあくまでも要望する立場なので、今回の要望書では、条例制定へ前向きに検討していただきたいという文面になっております。資料として、1)ふじみ野市の条例、2)条例施行までの経緯、3)埼玉県理事会での、関谷埼玉県理事(前東入間医師会会長)と、埼玉県医師会金井会長の発言、をつけました。まだ、市長との面会の日程は未定ですが、ご意見、よろしくお願い致します。

協議の結果、原案通りで承認された。

(4) 令和5年度公衆衛生事業功労者に対する知事表彰候補者の推薦について

資料7 (齋藤拓郎理事)

埼玉県医師会金井会長から公衆衛生事業功労者に対する知事表彰候補者1名の推薦依頼がまいりました。昨年度は三上哲也先生を推薦しております。令和5年度については石丸由紀先生を推薦したいと思いますがよろしいでしょうか。

協議の結果、石丸由紀先生を推薦することについて承認された。

(5) 第12回「日本医師会 赤ひげ大賞」候補者推薦について

資料8 (齋藤拓郎理事)

日本医師会松本会長から日本医師会赤ひげ大賞候補者の推薦依頼がまいりました。候補者を推薦する場合は埼玉県医師会への相談が必要となるものですが、例年推薦はしておりませんので、今年度も推薦者なしとしてよろしいでしょうか。

協議の結果、今年度も推薦者なしで承認された。

※理事会の資料は医師会事務局にて閲覧可能です。

本理事会の内容を明確にするため、指名された議事録署名人が記名押印する。

令和5年6月2日

会	長	赤 津 拓 彦	Ⓔ
代表理事たる副会長		今 城 俊 浩	Ⓔ
監	事	高 橋 壽 彦	Ⓔ
議 事 録 署 名 人		出 口 一 郎	Ⓔ

地域医療対策委員会

日時 2023年6月2日(金)

司会 齋藤拓郎理事

1 医療機関名変更願いについて

所在地 所沢市上新井 1-26-1

医療機関名 上新井さとうクリニック

開設者氏名 佐藤 光春

管理者氏名 佐藤 光春

(1) 変更理由 法人化のため

(2) 旧 医療機関名 上新井さとうクリニック

(3) 新 医療機関名 医療法人 春優会 上新井さとうクリニック

(4) 変更年月日 2023年5月1日

※協議の結果、医療機関名変更願いについて承認された。

令和5年6月 後期定例理事会議事録

1. 日 時 令和5年6月16日(金) 午後7時30分
2. 場 所 所沢市医師会会議室 (Zoomでのハイブリッド開催)
3. 司 会 石丸副会長
4. 出席理事 赤津会長、今城副会長、酒見副会長、石丸副会長、齋藤拓郎理事、
及び監事 齊藤秀行理事、加藤理事、古敷谷理事、廣瀬理事、梁理事、
松田理事、井川理事、原理事、出口理事、福本理事、高橋監事
(16名出席)
- 欠席理事 伊藤理事 (1名欠席)

5. 開 会 (石丸副会長)

本日もハイブリッド開催となりますので、発言のある方以外はミュートでよろしく
お願いいたします。

6. 議事録署名人選任

福本理事が選出され、承認された。

7. 会長挨拶

皆さんこんばんは。巷で言うようにコロナは増えているようです。当院でも、夜勤
を組むのがそろそろ難しくなってきたり、少ない薬剤師の家族がコロナになって出勤
できない状況にもなりました。できる範囲で対応していきたいと思っております。皆
様もどうぞご健康にお気をつけなさって、コロナになっても軽症で済むようにしてく
ださい。いつか罹患しても後遺症なく過ごせるようになることを願っています。それ
では今日もよろしくお願いいたします。

8. 議事の経過概要

報告事項

(1) 要望書の提出について (所沢市医師会立所沢准看護学院存続に向けての所沢市の ご協力について) (赤津会長)

所沢市医師会立所沢准看護学院存続に向けて、という要望書を6月14日水曜日、19
時30分から市長ほか市幹部と庁議室で面談し、理事会でご承認いただいた要望書をお
渡ししました。使用貸借契約を予定通り継続していただけるのか、市民医療センター
の再整備計画と併せて准看の整備をしていただけないか、それが難しければ市が使用
していない施設を准看がお借りできないか、その場合の条件はいかがでしょうかとの
要望をしました。その時の市側の回答は、前向きに検討させていただきますとのこと
でした。印象としては、どちらが建設の主体になるのか、おそらく市は准看について

も昔とは違うので、医師会で建てて、補助金を市がお支払いするということを考えているのかという印象を受けました。我々からはもし高額になるということでしたら、経営を断念しますと申し上げました。また医師会の持てる財産の範囲内で存続をいたしますとお伝えしました。現在、回答をお待ちしている状況です。市と調整しながら、落としどころを探っていくことになるとは思いますが、市民や議会から反対が出てくる案件でもありますので、ご発言にご留意していただければと思います。

(2) 埼玉県医師会定例代議員会について 資料 1

(赤津会長)

日 時 6月15日(木) 14時30分～
場 所 県民健康センター 2階大ホール

埼玉県医師会の定例代議員会

会長の挨拶：コロナが5類になり、やはり患者が増えてきていますが重症死亡は増えていない。埼玉県のコロナ対策の調整本部は解散し、専門家会議も役割を終えたという行政の認識。次は来年の医療介護福祉のトリプル改定に移っていて、これからやはり厳しい状況が待っている。

報告事項：令和4年度埼玉県医師会事業報告、公益目的支出計画について報告があり、承認された。

議事：(1) 令和4年度埼玉県医師会収支決算に関し決議を求める件、(2) 令和6年度埼玉県医師会会費等賦課徴収に関し決議を求める件はともに原案通り可決された。

松本日本医師会長の特別挨拶

やはり財務省の厳しい態度は変わっていない。利用者や患者が必要なサービスを受けられるという基本は変わっていないが、物価高騰とか賃金上昇とか支え手不足などもあるのに厳しい。そのため、診療報酬が上がることは無理かもしれないが、その中でも、少しでも上げてもらうためにはやはり政治の力が必要。薬剤費についても負担割合を変えてくる可能性があり、議論が起きてくるであろう。かかりつけ医についても、現在かかりつけ医から集めているデータをもとに、義務的範囲を広げる可能性がある。いずれにしても厳しい状況が待っているので、医師会員みんなが力を合わせて、政治を動かすというような気持ちを持たないと駄目だとのことでした。ご協力よろしくお願ひします。

(3) 県医師会理事会について 資料 2

(今城副会長)

日 時 令和5年6月1日(木) 15時00分～
場 所 県民健康センター 5階大会議室

令和5年4月分医療事故調査制度相談事案 1件
令和5年4月分医療事故紛争解決事例 2件

新型コロナウイルスについての報告

発生件数（定点）のグラフを見るとピークが32.7、直近は4.29でカーブは概ね沿っている。この報告に介護施設での発生状況は定点観測は医療機関なので入っていないが任意で報告を福祉部並びに保健所で把握している。介護施設でクラスターが起きているというような報告は今のところない。コロナ相談センターの相談件数だが99.5%相談を受けた。5類移行になっても、ゴールデンウィーク時を超えていない。入院状況は重症者は少なく、即応病床は996床になっている。外来ひっ迫の状況は問題はない。後遺症外来は228医療機関で行っている。診療・検査医療機関の指定状況は1,785となっていて、所沢市は83機関となっている。ゴールデンウィーク期間における診療・検査体制の確保については101の機関に対応していただいた。コロナワクチン接種実績は高齢者6回目で3週間17.7%という実績になっている。ワクチンバスも170人を接種したということだった。感染症法上の位置づけ変更に伴う高齢者施設等の医療機関との連携体制確保状況調査については、回答率71%、医療機関との連携体制が確保できている確保率は98%。往診・入院調整等の対応に前向きだが配置医師のいない認知症グループホーム、有料、サ高住の支援がまだ必要だろうとのことだった。

理事会

金井会長挨拶：日本医師会の理事会で、日本医師会は医療事故調査制度を今後も続けて行くのかと質問したところ、そうだとということであった。ただ、医師法21条の解釈が問題だと。昔は医療に関する死亡は、異常死と考えられても警察に届ける必要はなかった。しかしいろいろな事件があつて変わってきた。医療行為による死亡も異常死として、必ず管理者が届けなければならない。そういう判例もあつたらしい。なぜ医療事故調査制度を作ったかという、医療に関する死亡で、刑事罰を受けることはない、逮捕されることはない。そういったことで始まった。

金井先生のお考えとしては、医師法21条に関する議論がしっかり整備されていない、それゆえ医療で刑事罰になることをできるだけ防ぐということで医療事故調査制度を継続していくのなら、もう少し対応をしっかりとしてほしいということをも日本医師会に提出した。もう一つは、ふじみ野市の事件と大阪でクリニックが放火された事件もあつたが、医療人を守る法律がなく、守ることができていない。ストーカー規制法とか、DV法とか、児童虐待法とか他のものはある。医療人に対するハラスメントとか暴力から守る法律がない。それも何とかしていかなければいけない。

協議事項

赤津会長が報告した内容と同じ、公益目的支出計画実施報告書、令和4年度埼玉県医師会収支決算、令和6年度埼玉県医師会会費の徴収についての協議が行われた。

報告事項

郡市医師会の会員数と会員異動、医療事故調査制度相談事案、医療事故紛争解決事例、子育て相談について報告があった。

(4) 埼玉県医師会有床診療所連絡協議会について 資料3 (今城副会長)

日 時 令和5年6月8日(木) 16時00分～

場 所 WEB

令和4年度の事業報告および収支決算の承認議決、令和5年度の事業計画と予算案の議決、第36回全国有床診療所連絡協議会総会について等の議事があった。

第36回全国有床診療所連絡協議会総会は福島県で、対面形式で行われる予定。

(5) 所沢准看護学院運営委員会について 資料4 (酒見副会長)

日 時 令和5年6月7日(水) 19時00分～ ZOOM開催 参加者6名

報告事項

1年生が1人退学した。

協議事項

募集要項について原案通り承認されたが、募集の日程や試験科目について議論があった。今年は原案通りでいくということになったが、もう一度、次回の運営委員会のときに話しあう予定。

その他

学生募集のポスター制作開始。実習施設回りに関しては、古敷谷運営委員長が10施設に対面で挨拶に行くこととなった。

(6) 心電図判定会について (原理事)

①日 時 6月1日(木) 19時00分～20時00分

講 師 防衛医科大学校病院 小児科 金井 貴志 先生

場 所 所沢看護専門学校 視聴覚室 出席者10名

②日 時 6月8日(木) 19時00分～20時00分

講 師 埼玉医科大学国際医療センター 心臓病センター 小児心臓科
准教授 小島 拓朗 先生

場 所 所沢看護専門学校 視聴覚室 出席者10名

防衛医科大学校病院の金井先生と、埼玉医科大学国際医療センターの小島先生を講師に、それぞれ6月1日と6月8日に心電図判定会を開催。それぞれ10名の先生方が出席した。講師の先生から具体的に必要な検査についてを当日参加した先生にご案内させていただいた。

協議事項

(1) 令和5年度服薬適正化事業について 資料5 (赤津会長)

服薬適正化事業というのは所沢市医師会、所沢市薬剤師会、明治薬科大学と所沢市がタッグを組んで行っている事業で、主体は薬剤師会。事業内容についてはポリファーマシーの周知啓発、かかりつけ医・薬局の利用推進とか事業対象者の服薬適正化が大きな目的で、ポリファーマシーに関して、市民の啓発を薬剤師が一生懸命行っている。

今回、変更点があり、事業対象者として、令和4年度までは国保の人たちが対象で、20歳から74歳までだったが、令和5年度は後期高齢者も加わって40歳から84歳に変更となった。今までは重度重複受診、あるいは重複服薬者に対するアプローチがなかなかできていなかった。今度は所沢市の国民健康保険課の専門職が実際に重複服薬者とか重度重複受診者をレセプトから抽出、訪問して、適正な服薬や受診を指導することになった。

医師会の会員に対しての要望は、例年通り普及啓発のポスターの掲示、あるいは薬局から問い合わせがあったときは、相談に適切に乗っていただきたい。あるいは市民からの相談でも話を聞いていただきたいとのことである。

協議の結果、承認された。

(2) 令和5年度高齢者インフルエンザ予防接種実施予定の照会について

資料6 (梁理事)

令和5年度の高齢者インフルエンザ予防接種実施予定の照会です。会員の先生方に、郵送させていただくという形で、実行させていただいてよろしいでしょうか。

協議の結果、承認された。

(3) HPVワクチンの個別通知発送について 資料7 (梁理事)

これまでの子宮頸がんワクチンの問診票がシルガード9に対応していなかったため、修正した上で子宮頸がんワクチンの問診票を対象となる市民の方々に郵送させていただくことになっておりますので、よろしくお願いたします。

協議の結果、承認された。

(4) 児童生徒内科検診・心臓二次検査委託契約書について 資料8 (原理事)

(5) 心電図検査委託契約書について 資料9 (原理事)

(6) 園児・児童・生徒尿検査委託契約書について 資料10 (原理事)

上記3項目につきましては、令和5年3月の後期理事会でご承認をいただきました見積額を記載した契約書となります。既に今年度の事業が始まっており、追ってのご承認を賜りたいと思います。昨年からの変更点としましては、3つの契約書とも、秘密情報の取り扱いに関する特記事項が加わることと、それに伴い、契約書の提出を行うことです。

誓約書については、責任者が記載するものとなりますので、須田事務長に署名していただこうと考えております。

なお心電図の誓約書には市の指示により、心電図検査の流れを添付し、これに基づき実務を行っていくこととなります。学校医の先生方や、武蔵臨床検査所の手を介して書類が渡りますので、責任の所在を明らかにするため、枚数の確認が必要となります。そのため資料9の表紙のフォームを今年度より採用し、各ポイントで枚数の確認を行っております。以上3項目についてご承認いただけますでしょうか。

協議の結果、承認された。

9. 会員の声

(1) 陽だまりの丘クリニックの瀧口先生から【診察時の対応について】（赤津会長）

最近、他の医療機関で医師から「年だからね」と言われたという患者さんが目立つような感じがします。愁訴として目が見えにくい、腰が痛い、肩こりなどの不定愁訴に対してということでしょうね。以前から聞いた言葉ですが、医師会の先生方には口にしてもらいたくない言葉です。ご注意くださいでしょうか。

最近の高齢者は、20年前の高齢者よりも動きが早く、老年病学会でも老齢は65歳以上ではなく75歳以上とする動きがある。また、若くありたいと思っているとされるので、不定愁訴などについても「年だから」という言葉で片付けずに、病態を説明して差し上げるのがよいのではないかと。瀧口先生の趣旨としては、患者の訴えに寄り添ってほしいとのことである。以上の内容の議論を踏まえ、赤津会長が文章を作成し会員に周知することとなった。

(2) 定期接種以外のワクチン接種への補助や定期接種の対象拡大について（梁理事）

最近、近隣の自治体で带状疱疹ワクチン（シングリックス、水痘生ワクチン）に公費の補助金が出て、接種を促すような動きがある。保健センターに問い合わせたが、市としてもそういう補助を考えてあげたいし、市民から問い合わせが来るが、予算の配分や使い道がというようなことであった。医師会として何か子宮頸がんワクチンに次いで、带状疱疹のワクチンを促進するような動きを起こす予定はないでしょうか。

赤津会長：所沢市医師会としての議論になったことは今のところない。今後理事の皆様からご意見があれば、そうしていきます。

松田理事：実は、熊谷市は男児に子宮頸がんワクチンの接種を開始した。子宮頸がんワクチンは子宮頸がんだけでなく、咽頭がんや肛門がんにも関わることであって、男女同時に打った方がエビデンスとしては確立されている。しかし所沢では議論になっていない。現在市でやっているワクチンの適用の拡大などを検討する具体的な部会というかセクショ

ンがあるといいのかもしれない。医師会から市へ投げかけることは、必要ではないかと思います。

赤津会長：それは議題として出していただければ、市の方に投げることはできると思います。ご専門になさっている先生たちの中で、意見のある程度の統一が得られれば、所沢市に意見具申するということは十分可能です。

松田理事：締切があった方が良くはないでしょうか。

赤津会長：願いする場合にはそれなりの資料を作らなくてはいけないと思います。理事会でその資料を作ることは難しい。議案を提出していただく先生がある程度作っていただいて、シングリックスとかHPVとか、事業の優先順位を決めて、市の方に意見する。市は多分予算の範囲内でどれを優先するかを決めるので、結構順番が大変になるかとは思いますが。でもニーズがここにあることが伝わることは重要だと思います。進めるとしたら、予算の関係から次年度以降になるとは思います。やってみる価値がある。

松田理事：国内のデータがまだなく、パイロット的に全国的にやっているところなので、資料集めにまずは携わるところから始めていくところですよ。

赤津会長：多分、市のほうも、そういう情報があるというだけでも、次の施策を決めるときに参考にはなると思います。大体が他でやっているかどうかを一つの基準にすると思います。先進的に所沢がやるのであれば予算がどの程度確保できるかという点が重要になりますが。

ワクチンについてはぜひ、ワクチン担当理事である梁先生にご相談いただくようお願いいたします。時間はかかるかもしれませんが是非まとめていただき議案として提出していただけたらと思います。

10. 医師会収受文書一覧表

11. 閉 会

(石丸副会長)

以上で6月後期定例理事会を閉会いたします。

※理事会の資料は医師会事務局にて閲覧可能です。

本理事会の内容を明確にするため、指名された議事録署名人が記名押印する。

令和5年6月16日

会 長 赤 津 拓 彦 ⑩

代表理事たる副会長 今 城 俊 浩 ⑩

監 事 高 橋 壽 彦 ⑩

議 事 録 署 名 人 福 本 祐 一 ⑩

地域医療対策委員会

日時 2023年6月16日（金）

司会 齋藤拓郎理事

1 入会願いについて

氏名 金 潤載（きん みんじえ） A2会員

生年月日 1988年8月20日 性別 男

本籍地 韓国

現住所 東京都文京区

勤務病院 さくら眼科・内科

主たる診療科目 眼科

協議の結果、金潤載先生の A2 会員の入会願いについて、了承された。

2 診療時間の変更願いについて

所在地 所沢市東所沢和田 3-4-24

医療機関名 横山医院

開設者氏名 横山 俊次

(1) 変更理由 都合により（人員不足にて）

(2) 現在の診療時間

	午 前	午 後
月	9時30分～11時45分	15時30分～17時30分
火	9時30分～11時45分	15時30分～17時30分
水	9時30分～11時45分	休診
木	9時30分～11時45分	15時30分～17時30分
金	9時30分～11時45分	15時30分～17時30分
土	9時30分～11時45分	休診
日		休診
祝日		休診
休診日	水曜日・土曜日の午後、第2土曜日、第4木曜日、日曜日、祝日	

(3) 変更後の診療時間

	午 前	午 後
月	9時30分～11時45分	15時30分～17時30分
火	9時30分～11時45分	15時30分～17時30分
水		休診
木	9時30分～11時45分	15時30分～17時30分
金	9時30分～11時45分	15時30分～17時30分
土	9時30分～11時45分	休診
日		休診
祝日		休診

休診日 水曜日、土曜日の午後、第2土曜日、第4木曜日、日曜日、祝日

(4) 変更年月日 2023年7月1日

協議の結果、診療時間の変更願いについて、了承された。

令和5年7月 前期定例理事会議事録

1. 日 時 令和5年7月14日(金)
2. 場 所 MCSにて代行
3. 司 会 酒見副会長
4. 出席理事 赤津会長、今城副会長、酒見副会長、石丸副会長、齋藤拓郎理事、
及び監事 齊藤秀行理事、伊藤理事、加藤理事、古敷谷理事、廣瀬理事、梁理事、
松田理事、井川理事、原理事、出口理事、福本理事、賀古監事
(17名出席)

5. 議事録署名人選任：齋藤拓郎理事

6. 議事の経過概要

報告事項

(1) 埼玉県医師会都市医師会会長会議について 資料1 (赤津会長)

日 時 令和5年6月22日(木) 15時00分～

場 所 県民健康センター 5階大会議室

埼玉県保健医療部から

(医療政策ヤグチ様)

1. COVID-19 新規陽性者定点数：直近 7.02 で漸増中。狭山保健所管内は 10 を超している。
2. 相談件数は増加傾向。直近日曜日は 500 件以上となった。現時点では 96% は相談に応じている。
3. 入院数は漸増している。重症者数は少なく、10 未満で推移。
4. 外来の逼迫数は逼迫が 10% 程度で横ばい。
5. 診療検査医療機関の届け出は 1800 となった（増えている）。
6. 後遺症外来は 230 で横ばい。

(感染症対策課：ヤマグチ様)

7. 補助金については 10/10 出る。7 月以降の病床確保は重症のみとなる。外来対応医療機関確保事業は新設であり、今後の届け出では 1 施設あたり 50 万円出せる。
8. コロナワクチン接種状況 (6/18 まで)：高齢者の割合は 37.5% が接種済み。埼玉県としてはワクチンバスを運用している。
9. 秋回接種のワクチンについて
XBB. 1 系統を含有する 1 価ワクチンを使用するとの見解である。ワクチンはまだできているわけではない。

10. 接種対象者等についてはまだ明確にはなっていない。

小室議長から

こんにちは。皆様どうお過ごしですか。お元気であることをお祈りします。コロナ以外にもRSウイルス感染症等が増加していますのでご注意ください。コロナについては県からご報告があります。

会長挨拶

こんにちは。先週は代議員会ありがとうございました。議案をお認め顶けました。

コロナはじわじわ増えていますね。今後の方向性が懸念事項ですが大きな波にならず、なだらかになることを願っています。入院、重症者は多くなっていない、安心できるかなとなれば良いと思います。骨太方針では少子化対策が一番、財源3兆円の出どころは2兆円は社会保障費すなわち、医療費からもっていくのだろうと思います。医療費は高齢社会で膨れるので大変ですね。防衛費を増やすことは世界に足並みをそろえる意味からも大切ですね。これも膨大なお金が必要です。来年のトリプル改定、非常に厳しい状況ですね。保険制度がもたないのではと危惧されます。どうかしなくちゃいけないです。

協議事項

1 会長・副会長・常任理事協議事項について

【郡市医師会長検討事項】

特定健康診査（個別）における同時受診について

原越谷市医師会長

越谷市から健診との同時受診について、再診料は算定できないと市の国保から通知があったが他の郡市医師会はいかがでしょうか。初診料は算定できないとは文書ができています。

（意見）

杓子定規に解釈すると再診料まで取れない可能性も否定はできない。東京都医師会のホームページには算定しないように注意喚起がなされている。現状ではファジーにしておくのが良いと思います。

報告事項

1 医療事故調査制度の相談事案（令和5年4月分）について

松本常任理事

※件数 1件（循内の死亡事例）

内容は県理事の今城先生が御報告された死亡事案です。外部委員の紹介となった。

2 診療に関する相談件数等について（令和5年5月分）

松本常任理事

※件数 1件（受診場所についての相談、A,B,Cの3か所を受診）

現在診療を受けている病院（最後の病院）にご相談下さい。大腸癌の診断。

3 産業医委嘱契約書の確認について

寺師常任理事

新規7件、更新3件の手続きがありました。

4 保健医療機関の指定について（令和5年5月分）

小室常任理事

新規11件、遡及指定21件。一般社団法人がクリニックを設立するケースが増えている。

（金井先生）日本医師会の組織率は50%程度である。組織力としては弱い。組織率を上げる一つの方策として保険医登録がある。昔は県、今は関東信越厚生局。但し、保険医に罰則等を加える等の内容が伴い実現は大変。

5 医療機関におけるサイバーセキュリティの確保状況に関するアンケートについて

小室常任理事

埼玉県からアンケート調査が来ているので御協力をお願いします。

6 会長・副会長・常任理事報告事項について

その他

埼玉県総合医局機構がありますので御協力をお願い申し上げます。

(2) HPV ワクチン web セミナーについて 資料2 (赤津会長)

日時 令和5年7月27日（木）19:00～20:00 WEB:Zoom 開催（live 配信）

座長 防衛医科大学校 産科婦人科学講座 教授 高野 政志 先生

演題 「HPV ワクチン勧奨再開への道のりと今後の課題
～9価ワクチンの話題も含めて～」

演者 国立大学法人新潟大学大学院 医歯学総合研究科
産科婦人科学 准教授 関根 正幸先生

9価ワクチンの導入に伴い啓蒙が必要との判断で、生活習慣病ネットワークが共催してメディカルスタッフも含めた研修会を企画して頂きました。

(3) 特定健康診査受診結果報告書の一部過去検歴反映漏れ発生について

資料3 (赤津会長)

ウィーメックス社から特定健診の結果報告書の一部検歴反映漏れについて報告があり、対象医療機関に御連絡を差し上げました。後日修正した物を送付予定です。

(4) 県医師会移動理事会について 資料4 (今城副会長)

日時 令和5年7月1日（土）17時45分～

場所 ホテル日航金沢 4階「鶴の間」

令和5年6月分子育て相談 2件

7月1日ホテル日航金沢で行われました。

会長挨拶：コロナ禍で5年ぶりの開催です。これまでは役員改選後の顔合わせで行われていました。今後もこれまで通り開催いたします。

協議事項 1. 第179回埼玉県医師会臨時代議員会の日程について、令和6年3月14日（木）14時半から行うことが、協議の結果、承認された。2. 令和6年埼玉県医師会新年会の日程について、令和6年2月3日（土）18時からパレスホテル大宮で行うことが、協議の結果、承認された。3. 令和6年1月～3月の役員会等日程について、資料の通り承認された。4. 第76回埼玉県医師会創立記念表彰式の講師について、日本医師会名誉会長の横倉先生に依頼することが、協議の結果、承認された。5. 会費減免申請者の追加について、資料の通り承認された。

報告事項 1. 郡市医師会別医師会員数並びに会員移動について、入会169名、退会43名、異動32名、郡市医師会別の移動は資料のごとく報告された。2. 令和5年度各種損害保険については変更点がなく、更改したことが報告された。3. 第17回男女共同参画フォーラムの結果について、竹並理事から報告された。4. 子育て相談の報告：2件あり、後期理事会で報告します

(5) 要望書「医療と介護を守る条例の制定について」の提出について（今城副会長）

6月28日（火）18時から、所沢市役所内で、前田福祉部長、福祉部次長、課長へ要望書と資料を提出しました。医療と介護に対する暴力やハラスメントの現状については市として十分認識しており、何らかの対策は必要と思われるので、市長に要望書を挙げる。条例の制定には、たくさんの手順や手続きが必要なので、検討しなければならない点が多いが、市役所の担当部署、医師会、在宅や介護に携わる方、警察などが集まって協議するのが最初の一步になるのではないかと。というような印象でした。今後、市で策定中の第9期所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の基本指針の中に、「医療・介護サービス従事者等を守る」項目を盛り込むように、会議の中で働きかけるつもりです。

(6) 所沢准看護学院運営委員会について 資料5 (酒見副会長)

日時 令和5年7月3日（月）19時30分～ 参加者8名

場所 所沢准看護学院会議室

報告事項

1年生（58回生）：学生2名について、欠席が続いています。2年生進路調査について進学希望者21名です。

協議事項

1. 奨学金について希望者9名について、資料を基に協議した。協議の結果、9名

全員に給付することとなった。現在、市外の介護施設に所属している1名について、卒業後所沢市医師会所属の医療機関及び介護施設に所属するのか確認をすることとなった。

2. 令和6年度入学試験について 試験日：11月12日（日）入学試験問題作成者、作成期日について決定した。協議の結果、今年度より入試科目を小論文、総合問題、面接に変更することとなった。総合問題は数学、国語を含む内容とする。なお、過去の入試問題は販売しないこととなった。

3. その他 教員の退職に伴い、臨地実習指導教員が1名不足している。場合によっては、医師会から各医療機関へ教員募集について一斉送信していただくよう依頼することとなった。

(7) 所沢看護専門学校運営会議について 資料6 (酒見副会長)

日 時 令和5年6月21日（水）19時00分～ 参加者5名

場 所 所沢看護専門学校会議室

協議事項

次年度からの電子テキストの導入について、メリットは実習中に疾患などをすぐに調べることができる為、学習環境が整うことや教科書を何冊も持って移動することが無くなること、デメリットは教科書の学生負担金額がこれまでに比べて約2万円増える可能性があることやデバイスの準備をしてもらう必要があることなどの説明がありました。協議の結果、次年度より電子テキストを導入する方向で決定しました。今後教員会議でも検討し、次回の運営会議にて最終協議することになりました。

(追加報告)

所沢市医師会奨学金審査会議

申請者4名（新規：2年1名、1年3名、継続者なし）のうち、資料及び面接の報告を受けて今年度の給付学生4名が決定しました。（新規：2年1名、1年3名）今年度の給付総額は144万円となります。給付金額・給付時期については、例年通り月30,000円、前期は7月、後期は10月に決定しました。

(8) 2023年度第1回地域医療連携検討会について 資料7 (酒見副会長)

日 時 6月27日（火）18時30分～20時00分

会 場 防衛医科大学校 臨床大講堂

司 会 患者支援センター センター長 池脇 克則先生

演 題 「救急医療体制（今後の展望・医療連携含む）」

1. 防衛医大の救急患者の受け入れを、今後増やしていくとのことでした。

2. 防衛医大脳外科

(1) 脳梗塞急性期における最新治療～ガイドラインを踏まえた最近の動向とともに

に～（脳梗塞について）脳梗塞急性期：1 - 1 経静脈的線溶療法 脳梗塞急性期：
1 - 2 経動脈的血行再建療法

(2) 出血性頭蓋内血管疾患への治療～低侵襲治療や困難症例への対応～（脳出血）
（動脈瘤）

(3) 脳血管疾患（脳卒中）に対する取り組み～超高齢社会における問題点～（病院／自治体の対策）高齢者の重症脳血管疾患の救急→どこまで治療をするのか？
救命手術を勧めるのか？

3. 「救急医が行う在宅医療」と「救急医療連携」ふく在宅クリニック 福本祐一先生
在宅医療の在り方について家族への事前教育の重要性患者やご家族との信頼
関係の構築「ラポール形成」「自宅で看る事の豊かさ」への理解と退院あるいは
介入してからの「病識のずれ」や「不安の解消」に務めている

(9) 医療介護連携委員会について 資料 8 (伊藤理事)

日 時 令和 5 年 6 月 21 日（水）MCS にて代行 参加者 9 名

協議事項にもあるようにケアマネージャーとの連携ツールと考えている「ドクター
連携タイム」に関するアンケート調査が各医療機関にむけて送付されると思います。
何卒ご協力を御願います。その他の 2 - 4 の協議事項も承認されています。

(10) 介護保険事業委員会について 資料 9 (伊藤理事)

日 時 令和 5 年 6 月 19 日（月）MCS にて代行 参加者 6 名

資料 9 の検討事項及び本日の協議事項 (7) にあるように松井西地域包括センターの
運営規程に関して市より変更連絡があり、資料 19 の赤字で記載してあるような形で変
更・追記して修正しております。

(11) 郡市医師会福祉担当理事会について 資料 10 (古敷谷理事)

日 時 令和 5 年 6 月 29 日（木）18 時 00 分～

場 所 県民健康センター 1 階大会議室 C

6 月 29 日（木）18 時から埼玉県県民健康センターにて開催された令和 5 年度郡市医
師会福祉担当理事会に出席して参りましたので、ご報告させていただきます。

1. 埼玉県医師会グループ生命保険についてこの保険の加入者のメリットとして①保
険料が安い点（団体保険であるため、個人で加入される保険より保険料が 2 割ほ
ど安いとのこと）、②余剰金による返戻金がある点（保険料の 25～50% が返戻さ
れるよう）があるようです。法人になさっている先生は受け取りを法人とすること
も可能のようです。しかし、県全体の加入率が 35% を下回ると、保険料が高くな
ったり、返戻金の % が少なくなる可能性があるようです。現在、埼玉県全体で
この保険の加入率は 34.73% で、各郡市医師会での加入率の上昇を促されました。
所沢市の加入率は 25.15% で県内ワースト 1 位です。所沢市の未加入会員は 125 名

ですが、あと 16 名加入されると市医師会として 35% に達成致します。県医師会の財政を支える意味でも、未加入の先生いらっしゃいましたら、加入をお願い致します（本年度の加入率を反映する加入申込締切が 10 月 14 日ですので、是非宜しくお願い致します）。

2. 医師賠償責任保険について（日医連携医賠償保険について）日本医師会の「医師賠償保険」は日医 A 会員に付帯されていますが、100 万円が免責となっております。しかしながら、昨今 100 万円以下の少額請求の医事紛争も増えております。「日医連携医賠償保険」はオプションですが、少額の請求の医事紛争が起きた場合、自己負担分 100 万円と弁護士費用を負担してくれるもので、必ず入った方がいいと勧められました。（未加入の会員には周知する文章を送るとのこと）。なお、この保険に関して達成目標はありません。
3. 埼玉県医師会取扱保険について別紙資料 3 のように埼玉県医師会はさまざまな保険（サイバー保険やクレーム保険から火災保険まで）を取り扱っております。県医師会を経由すると、個人で申し込む場合と比較して 2 割ほど安い保険料で入れるようです。ご興味があれば是非ご活用ください。

(12) 医師会会計の執行状況について（2023 年 4 月～5 月） 資料 11（古敷谷理事）

概ね予算どおりに執行されている状況です。前年度と比較すると、収支状況に大きく影響しているのは租税公課です。前年度 5 月末時点で 2,100 万円支払っていた法人税事業税等が今年度は発生せず、県民税 2 万円、市民税 5 万円の計 7 万円のみとなりました。それ以外は大きな変化はございませんでした。

(13) 学術講演会について

（廣瀬理事）

日 時 令和 5 年 6 月 28 日（水）19 時 00 分～20 時 00 分
ハイブリッド開催（集合開催／Web 配信 zoom）
参加者 11 名（うち会員 98 名）
会 場 所沢パークホテル 1 階「白峰」※ハイブリッド開催
座 長 矢倉内科クリニック 院長 矢倉 道泰 先生
演 題 「令和時代の肝臓病診療 ～C 型肝炎、NAFLD を中心に～」
演 者 防衛医科大学校病院 消化器内科 准教授 富田 謙吾先生

※日本医師会生涯教育講座 1 単位として開催（CC:8 感染対策）

(14) 認知症サポート医養成研修受講者の募集について【前期】 資料 12（井川理事）

会員全員にメールでお知らせしましたが、希望者はいなかったため、該当者なしで回答しました。認知症サポート医は、かかりつけ医を支援して、専門医への橋渡し役なので、後期も募集があると思いますので、希望者がいらっしゃいましたら、宜しくお願ひいたします。

協議事項

(1) 西部保健医療圏における看護職確保推進事業ワーキングメンバーの推薦について 資料 13 (赤津会長)

看護師確保についての状況分析や方策についての情報交換を埼玉県ナースセンターの主催で行います。地域の実情に即した看護職確保を目的にした事業です。まずは埼玉県がナースセンターを作っていることを周知することが必要だし、潜在看護師が就職希望シートを提出することが必要と思います。どなたか立候補して頂ける理事がいればお願いします。いない場合は赤津が対応しますが宜しいでしょうか。

協議の結果、承認された

(2) パルスオキシメーター貸出のご案内について 資料 14 (赤津会長)

過日回収した医師会並びに所沢市から譲渡されたパルスオキシメーターをあらためて必要な医療機関に貸与のご案内です。なるべくたくさんの医療機関に配布することが念頭です。発簡して宜しいでしょうか。

協議の結果、承認された。

(3) 講演の依頼について 資料 15 (赤津会長)

早稲田大学人間科学部からの依頼です。所沢市の医療介護事情について中国北京大学の先生方に説明をお願いしたいとの要請がありました。医療介護連携支援センターの石川所長と戸部さんに対応をお願いし了承を得ております。所沢市の担当課の了承も頂きました。お認め頂ければ幸いです。

協議の結果、承認された。

(4) 令和5年度所沢市医師会下半期行事予定について 資料 16 (齋藤拓郎理事)

資料のとおり、令和5年度所沢市医師会下半期行事予定を作成しました。先生方の出席が必須な理事会は2枚目にお示ししております。この内容でよろしいでしょうか。

協議の結果、承認された。

(5) お盆前後期間中の診療状況に関するアンケートについて 資料 17 (齋藤拓郎理事)

お盆期間中については医療機関がかなり休診となることから、市が市民への問い合わせに対応するため例年通り医療機関へアンケートを実施したいとのことです。

アンケートを実施することでよろしいでしょうか。

協議の結果、承認された。

(6) 令和5年度西予市おイネ賞「全国女性部門」候補者推薦について

資料 18 (齋藤拓郎理事)

「おイネ賞事業」は、西予市及び愛媛県医師会が主催し平成24年の開始以来、女性活躍の推進を図ることを目的に、医学研究や医療活動に活躍する女性を顕彰するものです。今年度からは、広く都道府県医師会からも候補者を募りたいということで、埼

玉県医師会を通じて「全国女性医師部門」への推薦があったものです。対象は、今後の更なる活躍を期待し奨励することを鑑み、原則として50歳未満の女性医師を優先することです。推薦できるのは埼玉県医師会から1名となります。どなたか候補者はいらっしゃるでしょうか。いらっしゃる場合は、7月21日までに医師会事務局へご連絡をお願いいたします。もし連絡がない場合は推薦者なしとしてよろしいでしょうか。

協議の結果、承認された。

(7) 松井西地域包括支援センター運営規程の改定について 資料 19 (伊藤理事)

資料9の検討事項及び本日の協議事項(7)にあるように松井西地域包括支援センターの運営規程に関して市より変更連絡があり、資料19の赤字で記載してあるような形で変更・追記して修正しております。ご承認のほどお願いいたします。

協議の結果、承認された。

(8) 各種保険の加入促進について 資料 20 (古敷谷理事)

報告事項(10)でも報告させていただきましたが、所沢市は埼玉県医師会グループ生命保険の加入率が県内最下位です。加入率が低いと他の郡市医師会に迷惑をかけてしまいますし、県医師会の財政を支える意味でも加入率を上げる必要があるように思います。加入率が低い理由としては周知不足があると思います。保険の案内が郵送で来ても内容をよく読まずに捨てられている先生も多いように思います。まずは要点を会員にメールで一斉送信し、周知していただくことが肝要かと存じます。添付の文章(資料20に修正加筆しております)をメールとして会員に一斉送信してよろしいでしょうか。

協議の結果、承認された。

(9) 令和5年度高齢者インフルエンザ予防接種委託料について 資料 21 (梁理事)

令和5年度高齢者インフルエンザ予防接種委託料について所沢市からの案です。この額で承認してよろしいでしょうか。

協議の結果、承認された。

(10) 日本脳炎予防接種の特例措置について 資料 22 (梁理事)

日本脳炎予防接種の特例措置について医療機関への配布についてです。承認してよろしいでしょうか。

協議の結果、承認された。

(11) 2023年12月、2024年1月分休日当番医表について 資料 23 (福本理事)

2023年12月、2024年の休日当番医を資料のごとく検討しています。問題ございませんでしょうか。「年末年始」に関しては、特に過去10年間に当番いただきました医療機関様は重ならないようにしております。ご確認よろしくお願ひ申し上げます。

協議の結果、承認された。

※理事会の資料は医師会事務局にて閲覧可能です。

本理事会の内容を明確にするため、指名された議事録署名人が記名押印する。

令和5年7月14日

会 長 赤 津 拓 彦 ⑩

代表理事たる副会長 今 城 俊 浩 ⑩

監 事 賀 古 俊 夫 ⑩

議 事 録 署 名 人 齋 藤 拓 郎 ⑩

地域医療対策委員会

日時 2023年7月14日(金)

司会 齋藤拓郎理事

1 入会願いについて(再審議)

氏名 加納 良彦 (かのう よしひこ) A1 会員
生年月日 1972年5月10日 性別 男
本籍地 愛知県
現住所 埼玉県さいたま市
開設地 所沢市東町12-7
開設年月日 2023年4月1日
勤務病院 所沢胃腸科・内科・外科
主たる診療科目 内科、外科、胃腸内科、消化器内科、内視鏡内科、形成外科
※再審議の結果、入会について承認された。

2 診療科目の変更願いについて

所在地 所沢市日吉町16-16 第8兼七ビル4F
医療機関名 すえのぶ皮膚科、形成外科
開設者氏名 末延 自顕
(1) 変更理由 外科的対応が不可能となったため
(2) 現在の科目 皮膚科、形成外科
(3) 変更後の科目 皮膚科
(4) 変更年月日 2023年6月26日
※審議の結果、診療科目変更願いについて承認された。

3 診療時間の変更願いについて

所在地 所沢市日吉町16-16 第8兼七ビル4F
医療機関名 すえのぶ皮膚科、形成外科
開設者氏名 末延 自顕
(1) 変更理由 一身上の都合による
(2) 現在の診療時間

	午 前	午 後
月	10時00分～12時00分	15時00分～19時00分
火	10時00分～12時00分	15時00分～19時00分

水		休診
木	10時00分～12時00分	15時00分～19時00分
金	10時00分～12時00分	15時00分～19時00分
土	9時30分～11時30分	休診
日		休診
祝日		休診

休診日 水曜日、土曜日の午後、日曜日、祝日

(3) 変更後の診療時間

	午 前	午 後
月	10時00分～12時00分	14時00分～18時00分
火	10時00分～12時00分	14時00分～18時00分
水		休診
木	10時00分～12時00分	14時00分～18時00分
金	10時00分～12時00分	14時00分～18時00分
土	9時30分～11時30分	休診
日		休診
祝日		休診

休診日 水曜日、土曜日の午後、日曜日、祝日

(4) 変更年月日 2023年6月26日

※審議の結果、診療時間変更願いについて承認された。

4 医療機関廃止届について

所在地 所沢市北岩岡 1-96

医療機関名 木村医院

開設者氏名 門井 隆司

廃止する医療機関

所在地 所沢市北岩岡 1-96

診療所名 木村医院

廃止理由 都合により

廃止年月日 2024年3月31日

※審議の結果、医療機関廃止届について承認された。

令和5年7月 後期定例理事会議事録

1. 日 時 令和5年7月28日（金）午後7時30分
2. 場 所 所沢市医師会会議室（Zoomでのハイブリッド開催）
3. 司 会 石丸副会長
4. 出席理事 赤津会長、今城副会長、酒見副会長、石丸副会長、齋藤拓郎理事、
及び監事 齊藤秀行理事、伊藤理事、加藤理事、古敷谷理事、廣瀬理事、梁理事、
松田理事、原理事、出口理事、福本理事、賀古監事（16名出席）
欠席理事 井川理事（1名欠席）
5. 開 会 (石丸副会長)

定刻になりましたので、令和5年7月後期定例理事会を開催します。

6. 議事録署名人の選出

齊藤秀行理事が選出され、承認された。

7. 会長挨拶

皆さんこんばんは。コロナはもうだいぶ増えてきているようで、並木病院のような、所沢のチベットと呼ばれているところでも、今日は4分の4でみんな百発百中でした。本当にそういう状況にもなっていますので、どうぞ皆様もメリハリをつけながら夏を過ごしていただければと思います。今日もよろしくお願いいたします。

8. 議事の経過概要

報告事項

(1) 埼玉県医師会都市医師会会長会議について 資料1 (赤津会長)

日 時 令和5年7月27日（木）15時00分～

場 所 県民健康センター 5階大会議室

1. シェイクアウト埼玉について

所沢市選出の県議会議員である岡田静佳副議長からお話があり、今年は関東大震災から100年なので、特別なイベントとして県議会がシェイクアウト埼玉というのをやるそうです。ここには資料がありませんが、各事業所で行ってくださいとのこと。これは後日文書をお配りさせていただきます。

2. 医師会会長会議

小室会長：梅雨明けで暑いです。それと大野知事が知事選に立候補なさっていますのでよろしく。

金井会長：コロナがだんだん増えている。それと医薬品の供給が非常に厳しい。国のジェネリック政策のせいである。解決の目処は3年先だとのこと。また

高額医薬品を使う患者が一人でもいると、保険財政ががたつくことを危惧している。

県保健医療部：コロナに関しての報告があった。定点あたりの患者数は増えている。また秋のワクチンは XBB1.5 系統の一価ワクチンを導入する予定であるが、まだ具体的な開始時期は不明。

医師会長からの質問については、小児科医会の先生から、RS やヘルパンギーナが増加して病床が埋まってしまい、小児の入院病床確保が非常に厳しくなっているとの報告があった。救急隊のタブレットと自分の伝手で入院先を探すしかない。

県のゲノム解析では今オミクロンはほぼなく、XBB1.5 が 9 割以上を占めている。

報告事項：

・保険医療機関の指定について

6、7月に、今回医療法人ではなく一般社団の医療機関の新設が続いている。すなわち、株式会社などの営利追求をするところが病院やクリニックの M&A をやり始めています。もしかしたら、皆様のところにもそのような文書が届いているかもしれません。

・マイナンバーカードを使用できないときの医療機関の対応について

皆様のところに行っていると思いますのでご確認ください。

(2) 新型コロナウイルス感染症の感染対策の市民への周知について

資料 2 (赤津会長)

会員医療機関の先生から、一生懸命やっているのに、苦情を言ってくる酷い患者がいると聞いて、これは市民に訴えなければいけないということで、文書を作成して提出しました。所沢市長宛に、「ざるのようなコロナの感染対策では、感染拡大は防げないだろう」という内容です。そうしたら、真摯に対応していただき、翌日には所沢市のほっとメールと、市のホームページなどに載せていただいて、「夏の感染対策を一緒に頑張りましょう」というようにしてくれました。ありがとうございます。これからも行政との連携を少しでも深めていければと思います。

(3) 所沢市市民医療センター運営委員会について 追加資料

(赤津会長)

日 時 令和 5 年 7 月 25 日 (火) 19 時 00 分～

場 所 所沢市保健センター 3 階 301 会議室

大きな話題としては、所沢市市民医療センターの第 3 次所沢市市民医療センター改革プランというのがあります。それによれば、医療センターを取り巻く状況としては、少子高齢化が進んでいる。なので、高齢化に備えなくてはならないということを受け、第 3 次改革プランでは、在宅医療、救急医療、小児急患、あと健診部門に重点を置くとのことでした。それをやりながら公的病院の果たす役割を踏まえた上で、経営の効

率化や目標達成に向かって取り組む。収支改善、経費削減、収入確保についての現状の数値や、目標達成に向けた具体的な取り組みが記載されています。資料2に実績がありますが、一般病院からすると、経常収支などこれでいいのかと思うような数字が並んでおります。

例えば経常収益に占める一般会計からの繰入金が一応毎年3億以上、令和2年のコロナのときは、9億など。このようなお金が予算として事前に入ってくるので、経常収支の目標が満たされたように見え、数字のトリックのようだと感じました。また、お金の出納は単年度で終わりだと思っていましたが、市の職員から剰余金という言葉が出てきて、余った資金を次年度に繰り越せている可能性があります。いずれにしても繰入金は当然議会が適切に監視するので、剰余金があっても新病院建設の際に使われると思います。ということで、厳しい状況の中で生き残るための方策ということで言えば、甘いと思います。

これから業態を変えながら、高齢者に向けて、今回については回復期ではなく地域包括ケア病床を少しずつ増やしていくとのことでした。

特記事項として、5月8日に新型コロナが5類になってから、市民医療センターはコロナの患者を受け入れています。今までは頑なに受け入れなかったが、方向を転換し、市民ニーズに合わせて動いてくれているように思います。

また院内PCR検査について、精度のしっかりした会社の機械を購入して、院内で検査ができることがわかりました。今後どうなるかは、委員の皆様に結構厳しいご意見をいただきましたが、市全体の方針としては変わることはないと思いますので、なるべく市民の皆様のお役に立てるような方向で検討していきたいとのこと第1回目の会議は終わっています。

(4) 県医師会移動理事会について 資料3

(今城副会長)

日 時 令和5年7月1日(土) 17時45分～

場 所 ホテル日航金沢 4階「鶴の間」

令和5年6月分子育て相談 2件

子育て相談

1件目は本来の趣旨とは違うが、小児の発熱外来の診療体制について、発熱しても受診が困難との意見だった。現在小児の風邪のウイルスが数多く流行しており、マスクの着用も自己判断になっているので、感染が広がっている。また以前は風邪でも何でも同じ待合室、同じ診察室で診察していた。今はそれができないので発熱外来が予約制となり、また感染予防対策を講じながらの診察に時間がかかる。まずはしっかりワクチンを打って予防できる疾患は予防していただき、医師会としても行政に相談しながらやっていく。

もう1件は問題行動のある子どもの相談でした。

(5) 大腸がん検診の検診票の記入について 資料4 (今城副会長)

大腸がん検診の個別検診での記入間違いや対象者の確認をお願いします。特に大腸の内視鏡検査を受けて1年以上経過していない方、定期的到大腸内視鏡検査を受けている方、がんやポリープで経過観察を医師のもとで行っている方は検診の対象外です。問診票の太枠内は記載漏れがないようにご確認いただき、赤枠の中は正確に記入してください。赤枠の中の修正箇所があると、どちらが正しいのかという問い合わせが来るそうです。記入のマニュアルに沿って、間違いがないように記入していただきたい。

この文書は一斉メールにて会員に周知します。

(6) 所沢看護専門学校運営会議について 資料5 (酒見副会長)

日時 令和5年7月19日(水) 19時00分～ ZOOM開催 参加者7名

報告事項

学生の動向：夏休みに入っております。

2名の学生から退学の意向あり

協議事項

電子テキストについて導入する方向で決定しました。

1年生が使用している3階の視聴覚室がエアコンも調子が悪く非常に暑いため、夏休みの間に遮光カーテンを設置することになりました。

(7) 医療介護連携委員会について 資料6 (伊藤理事)

日時 令和5年7月19日(月) 13時30分～ MCSにて代行 参加者8名

場所 所沢市医師会会議室

協議事項

1. 早稲田大学人間科学学術院による北京大学教授等対象講演会の講師依頼について
令和5年9月5日火曜日、所沢市の医療介護連携支援センター職員が講師として10分程度参加する件が承認された。
2. 季刊誌「こんにちは！」夏号について(所沢市医療介護連携支援センター発行)
8月3日郵送分の医師会ニュースに同封することが承認された。

報告事項

1. カスタマーハラスメント研修会

令和5年12月15日、松井まちづくりセンターにて、医療介護専門職向けに、カスタマーハラスメント研修会を、所沢市介護保険サービス事業者連絡協議会、高齢者支援課や医療介護連携支援センターが共催で開催することとなった。

(8) 介護保険事業委員会について 資料7 (伊藤理事)

日時 令和5年7月24日(月) 13時30分～ 参加者3名

場 所 所沢市医師会会議室

協議事項

事業報告について

訪看：賞与支払月であり、収支がマイナスとなりました。

包括：市より委託料4分割の1回目の入金がありました。

居宅：人材紹介会社への手数料支払いや夏期賞与もあり、一時残高不足の為備品引当預金より120万円の振替を行いました。様子を見ながら年度内に返戻します。

ヘルパーステーション：管理者より、本年度、医師会より600万円を借りて事業をスタートしましたが、残念ながらそれでも足りなくなる見通しであるとのこと。その理由としては、ヘルパーステーションの事業継続も含めて先が見通せないために、新規利用者を取っていないということで、収入が入ってこないということ。このままでは12月の賞与も支払えず再度借り入れが必要になる見込み。できれば医師会の方で、今後ヘルパー事業所の事業をどうするかを決めていただきたいという要望があった。

会議・研修について、

各事業所の主な会員研修に関し、資料のとおり行われた。

報告事項

・訪問車で事故について

7月20日の15時過ぎに、非常勤職員が事業所に戻るときに、路肩に車を乗り上げてパンクさせてしまい、タイヤのホイールが外れたひどい状態で、そのまま事業所に戻ってきたということがあった。事故報告ではくしゃみをしたためにハンドルを取られて、路肩に乗り上げてしまったとのことであったが、管理者が再度聞き取りをしたところ、実は居眠りをしていたようで、虚偽の報告になっていたため、報告書を出し直した。委員会の方でも問題になり、厳重注意と、書類にて再度注意を行うという形になっているが、その形ではよろしいでしょうか？皆様のご意見はいかがでしょうか？

赤津会長：反省の度合いがどの程度なのか、反省文を書かせて、それが3行ぐらいでは話にならない。やはり十分な反省の気持ちが伝わる程度の長さが必要ではないかと。

伊藤理事：事故を起こした理由が、お昼を食べると結構眠くなってしまうとのことで、それで車を運転すること自体も、問題があると思っているので、それを含め再度検討したい。

赤津会長：昼食後に眠くなる習性を自覚しているのなら、当然それを避けるべきである。承知していながら運転していること自体が不適切であると思います。

石丸副会長：警察には届けたのでしょうか？

伊藤理事：警察には届けずそのまま帰社しました。保険会社の方ではそれでも対応可とのことでした。

石丸副会長：一般的な運転より、業務中の居眠り運転での事故の方が罪が重いと思います。より重く受け止めるべきだと思います。

赤津会長：車内に事故を起こした時の対応フローチャートを常備しておくべきだと思います。

・包括の業務委託引き受けについて

市より、令和7年度からの3年間の委託事業実施について法人としての意向確認がありました。引き続き希望ということで回答した。

・居宅の報告について

6/12にNTT光回線コンセントの移設工事が入った。

非常勤の認定調査員を応募し1名採用としていたが、先方から他所への就職が決まったとのことで断りがあった。

居宅にて認定調査した方が要介護から要支援に介護度が下がり、担当のケアマネジャーの収益が下がったことでのクレームが入った。市介護保険課やサ事連幹部には相談した。

・ヘルパーステーションについて

人員不足で残業がかなり多くなっている。また今後どうなるかわからない状況では士気も上がらない。それも含め、ヘルパーステーションの今後の方向性についてできれば医師会で決めていただきたい。

協議の結果、理事会としてはヘルパーステーションを廃止する方向となった。今後臨時会員総会を開催し、協議決定することとなった。

・訪問看護ステーションの運営規程変更について

訪問看護ステーションの運営規程と、重要事項説明書と訪問看護契約書の改定について報告がありました。時勢に合わせ、ハラスメント行為などについて記載されております。前回の委員会で承認させて頂きました。

(9) 広報情報委員会について 資料 8

(齊藤秀行理事)

①日 時 令和5年6月16日(金) MCSにて代行 参加者11名

②日 時 令和5年7月21日(金) MCSにて代行 参加者11名

前回6月の議事録の提出がなかったため、今回6月、7月の2回分の報告となります。会報の担当は410号が廣瀬 恒先生、411号が並里まさ子先生です。

まず6月の会議についての報告です。7月号(410号)の内容は皆様のご協力を頂きました緑陰随筆、学術講演2題、産業医研修会の報告となっております。

9月号の(411号)については、私の臨床を、前回まで古敷谷 淳先生にご担当頂

いておりましたが、今号から松田秀雄先生にお願いしております。学術講演会が2題、報告は医師会定時会員総会となっております。

埼玉県医師会誌から 886 号（2024 年 1 月発行）の臨床メモの執筆の依頼があり、西埼玉中央病院耳鼻咽喉科の溝上泰輔先生に、好酸球性副鼻腔炎についてお願いし快諾いただきました。

納涼会については、7 月 21 日に開催いたしました。

次に 7 月の会議についてです。412 号（11 月号）に関しては、編集を今城俊浩先生、ホームページのブログの方を原拓磨先生にお願いしております。内容は松田先生の私の臨床、新入会員の紹介が今のところ決まっております。

医師会ホームページの更新について、ホームページのイメージをパワーポイントにして、何社かに見積もりを提出してもらいました。保守内容なども含め検討したところ、現在のホームページ管理をお願いしている（株）GENOVA に依頼したいとの結論となりました。理由は現在のホームページの構成が良く分かっていて実績がある、保守管理料がかなり経済的である、事務局との連絡調整も実績があるためスムーズであるというところです。5 役会にてご承認を頂きました。

次回の会議は 8 月 18 日 MCS 代行にて行います。

(10) 学術講演会について

(廣瀬理事)

日 時 令和 5 年 7 月 27 日（木）19 時 15 分～ 20 時 30 分
形 式 Live 配信&会場聴講（ハイブリッド開催）
参加者 12 名（うち会員 10 名）
会 場 所沢パークホテル 1F 白峰
座 長 今城内科クリニック 院長 今城 俊浩 先生
演 題 『最新デバイスによる血糖トレンドの見える化』
演 者 自治医科大学さいたま医療センター
内分泌代謝科 教授 原 一雄 先生

※日本医師会生涯教育 1 単位（CC76：糖尿病）が取得できます

参加者 12 名で、うち所沢市医師会員は 10 名でした。日本医師会生涯教育単位カリキュラムコード 76 番の糖尿病が取得できます。

(11) 学術講演会について 資料 9

(廣瀬理事)

日 時 令和 5 年 9 月 20 日（水）19 時 00 分～ 20 時 30 分
ハイブリッド開催（集合開催／Web 配信 zoom）
会 場 所沢市民文化センター ミューズ 第 2 展示室
座 長 医療法人 啓仁会 ロイヤルこころの里病院 院長 井川 真理子 先生
基調講演 19：00～19：30

演 題 「患者さんに寄り添う不眠症治療」

演 者 防衛医科大学 精神科学講座 講師 宮崎 誠樹 先生

特別講演 19:30～20:30

演 題 「認知症患者における睡眠マネジメント
～オレキシン受容体拮抗薬の活用～」

演 者 東京医科大学 高齢総合医学分野 主任教授 清水 聡一郎 先生

※日本医師会生涯教育講座として開催(CC:20 不眠1単位、CC:29 認知能の障害0.5単位)

9月20日19時から、ハイブリッドで、所沢市民文化センターミューズの第2展示室で開催予定。座長は、医療法人啓仁会、ロイヤルこころの里病院院長の井川真理子先生。

演題は2題あり、今回初めて薬剤師会との共催で開催する予定です。

基調講演の演者は防衛医科大学精神科学講座講師の宮崎 誠樹先生。演題は患者さんに寄り添う、不眠症治療ということで、約30分の講演を頂きます。

特別講演は東京医科大学 高齢総合医学分野主任教授 清水 聡一郎先生にお願い致しました。演題は『認知症患者における睡眠マネジメント～オレキシン受容体拮抗薬の活用～』です。

日本医師会生涯教育講座、不眠症として1単位、認知能の障害で0.5単位を取得できます。共催が所沢市医師会とエーザイ株式会社、後援が所沢市薬剤師会となっております。

多くの先生方のご参加をお待ちしておりますので、よろしく願いいたします。

協議事項

(1) 所沢美原総合病院（新病院）移転についての意見書について

資料10（赤津会長）

所沢明生病院と狭山中央病院の事務長さんが来て、関東信越厚生局から、所沢美原総合病院（新病院）移転について医師会からの意見書を出すようにと言われたとのことで、それに対し現状を書いたのが資料10となっております。両院の移転合併について記載しております。

1. 所沢明生病院、狭山中央病院はそれぞれの地域で救急病院として平素から外来、入院診療を通じて、地域住民の安心、安寧に大きく貢献している。加えて、二次救急病院群輪番制に参加し、所沢市・狭山市・入間市の二次救急医療を担っており、社会的使命を大きく果たしている。
2. 新病院移転についての留意事項
 - (1) 新病院への患者移送について。二次救急病院のため入院患者の一部は病状不安定と推察される。所沢美原総合病院移転の際には、所沢明生病院及び狭山中央病

院の入院患者が安全に移送できるように所沢市医師会として全面的に協力します。

つまり、そのときに救急患者等が発生した場合には、周辺の医療機関でバックアップするということです。人員の派遣については考えておりませんし、先方も同法人内で処置していくとのことでした。

(2) 新病院での医療提供や利便性について。合併後病床数が221床に増床され、救急医療を中心とした総合病院になる。充実した医療スタッフ、近代的設備を有する病院には、複数の疾病を抱えた患者の総合的・全人的な医療を期待している。所沢市・狭山市のみならず西部医療圏を広くカバーできる専門性の高い医療の提供、利便性の向上が期待できる。

(3) 近隣医療機関との機能、役割について、近隣の防衛医科大学校病院は、三次救急、所沢美原総合病院は二次救急と、相互の役割を明確にし、他の地域の医療機関とも更なる連携を図り、地域医療の向上が期待できる。

(4) 診療報酬の評価について、これは厚生局が決めることですので、なかなか難しいところです。病院は、移転前は異なる診療基本料で診療報酬請求を行っているかと推察。移転後の新病院経営が早期に軌道に乗るよう、保険医療機関としての診療報酬上の遡及については、特段の配慮をお願いしたいという文章を入れました。普通は特別入院管理料という、実績がない場合には一番安い診療報酬から始まるのですが、そこに関して特段のご配慮をお願いしたい。ただそれを決めるのは厚生局ですので、厚生局の皆さんにご配慮いただきたいという文章を付け加えました。

理事会でご承認が得られたならば、厚生局宛に送付します。ご意見いかがでしょうか？

協議の結果、所沢美原総合病院（新病院）移転についての意見書を送付することが承認された。

(2) 第52回医療功労賞の候補者の推薦について 資料11 (齋藤拓郎理事)

第52回医療功労賞の候補者の推薦について、ということで8月16日を期限として埼玉県医師会より推薦依頼が来ております。募集要項を見ると、推薦対象者は50歳以上で他に褒章など受けていない、地域住民の支えとなる医療活動に15年以上従事などありますが、主に過疎地域や離島、被災地で活動している医療従事者や障害を持った方や難病の方の支えになっている方が対象となっているそうです。過去には荻野光男元会長や伊藤 勇元会長が受賞されたということですが、全国で1名ということで、かなり狭き門であり、今回は該当なしとしたいと思いますがいかがでしょうか。

協議の結果、今回は推薦者の該当なしとすることとなった。

(3) 予診票の冊子化および送付時期の変更について 資料12 (梁理事)

所沢市保健センター健康管理課より、今まで小児の定期予防接種の予診票は、接種

の時期が近づくと、その都度、送られてきていましたが、今回二種混合等以外、概ね小学校にあがるぐらいまでの予防接種の予診票が全部ひとまとめで冊子になったものを、接種対象者に郵送することになり既に始まっております。それに伴い保健センターから、市内の予防接種医療機関の先生方に見本を送らせていただいていたのでよろしいでしょうかとの打診がありました。よろしいでしょうか？

協議の結果、市健康管理課から接種医療機関への見本の送付が承認された。

9. 会員の声

(赤津会長)

はちす診療所 蓮 通世 先生からの会員の声です。

①他院を受診され、『当院は発熱外来を開いておりませんので、新型コロナウイルス感染症の患者さんは、その外来に行ってください。』と言われて、当院の発熱外来をほとんどの場合に予約もなしに訪れる患者が多数みられます。

②また、慢性関節リウマチで専門病院をかかりつけにしている方や、高血圧症、高脂血症で近くの総合病院に通院している方が、「コロナは診てもらえない」と、当院を訪れます。5類相当に新型コロナウイルス感染症が変更されても、負担は減りません。

③5類に変更になり、どこの病院・クリニックでも診療していただけるので、患者さんは、診療してもらえる医療機関が簡単に見つかるはずと考えておりましたが、「5か所に電話してやっと見つかった」などの患者さんのお話もよく耳にします。

このような状況を、医師会として、どのように把握し、対策しておられるのか、教えてください。よろしく願いいたします。

と書いてあります。

医師会として把握しているかどうか、特にアンケート調査などは行っておりませんので、個々の医療機関様からお伺いしている範囲での把握となっております。過日、はらこどもクリニック原先生や彩のクリニックの大原先生より状況をお知らせ頂きました。

ちょうど、医師会として市に、感染が拡大中であり、市民に感染対策を一生懸命やるよう周知してほしいという文書を出したばかりである。市民の目に留まっているかは不明だが、医師会がお願いをしているということを回答するつもりです。追加意見があれば承ります。

パルスオキシメーターについてはアンケート実施中で、今月末くらいまでで締め切り、後はお配りすることになると思う。お配りしたものについては、折を見て貸与ではなく譲渡としたいと思っておりますが、ご意見ございますでしょうか？

梁理事：少なくとも小児科に関しては、現時点では患者が急増しており、解決方法がなく、ある程度仕方ないところもあると思われれます。

赤津会長：市民医療センターの小児科も、大変な状況になっていると聞いております。県の医師会長会議でも、コロナよりもRSウイルスの重症例が増えていて、入院病床が埋まっていると小児科の先生が話しておられました。救急隊の持っているタブレットを共有させてもらいながら入院先を探しているとのことでした。

蓮先生のご意見への対応としては、以前に文書は出しておりますので、引き続き皆様のご協力をいただけるようにしていきますとし、会員に対してももう1回文書を出そうと思います。ありがとうございました。

10. 医師会収受文書一覧

11. 閉 会

(石丸副会長)

※理事会の資料は医師会事務局にて閲覧可能です。

本理事会の内容を明確にするため、指名された議事録署名人が記名押印する。

令和5年7月28日

会 長	赤 津 拓 彦	Ⓜ
代表理事たる副会長	今 城 俊 浩	Ⓜ
監 事	賀 古 俊 夫	Ⓜ
議 事 録 署 名 人	齊 藤 秀 行	Ⓜ

地域医療対策委員会

日時 2023年7月28日（金）

司会 齋藤拓郎理事

1 入会願いについて（再審議）

氏名 磯野 誠（いその まこと） A1会員
生年月日 1981年3月2日 性別 男
本籍地 岐阜県
現住所 埼玉県和光市
開設地 所沢市東所沢 2-24-8
開設年月日 2023年4月1日
診療所名 所沢いそのクリニック
病床数 なし
診療科目 内科・泌尿器科・女性泌尿器科
再審議の結果、入会が承認された。

2 診療時間の変更願いについて

所在地 所沢市御幸町 5-15
医療機関名 アイリスクリニック所沢
開設者氏名 医療法人 雅の会 理事長 細谷 源

（1）変更理由 都合により

（2）現在の診療時間

	午 前	午 後
月	9時00分～12時30分	14時00分～17時30分
火		休診
水	9時00分～12時30分	14時00分～17時30分
木		休診
金	9時00分～12時30分	14時00分～17時30分
土	9時00分～11時00分	休診
日	9時00分～12時30分	休診
祝日		休診
休診日	火曜日、木曜日、土曜日・日曜日の午後、祝日	

(3) 変更後の診療時間

	午 前	午 後
月	9時00分～12時30分	休診
火	休診	
水	9時00分～12時30分	休診
木	休診	
金	9時00分～12時30分	14時00分～17時30分
土	9時00分～11時00分	休診
日	9時00分～12時30分	休診
祝日	休診	

休診日 火曜日、木曜日、月曜日・水曜日・土曜日・日曜日の午後、祝日

(4) 変更年月日 2023年8月1日

協議の結果、診療時間の変更願いについて承認された。

告知板(6月中)

1. 会員の異動

(1) 入会

藤井 頼孝 先生	A 2 会員(所沢肛門病院)	6月1日付け
金 潤 載 先生	A 2 会員(さくら眼科・内科)	6月16日付け

(2) 退会

林 克己 先生	A 1 会員(永仁会シーズクリニック)	5月31日付け
鈴木 忠彦 先生	B 会員(廃業B)(鈴木皮膚科)	5月12日ご逝去

(3) 異動

坂井 康明 先生	B 会員から A 1 会員に異動	6月1日付け
----------	------------------	--------

2. 会員数(6月30日現在)

A 1 会員	179名
A 2 会員	68名
B 会員	101名
合計	348名

令和5年

告 知 板 (7月中)

1. 会員の異動

(1) 入 会

加 納 良 彦 先生 A 1 会員(所沢胃腸科・内科・外科) 7月24日付け

(2) 退 会

湯 田 貴 江 先生 B 会員(瀬戸病院) 6月30日付け

岡 本 寧 一 先生 B 会員(さくら眼科・内科) 6月30日付け

(3) 異 動

2. 会員数 (7月31日現在)

A 1 会員 1 8 0 名

A 2 会員 6 8 名

B 会員 9 9 名

合 計 3 4 7 名

令和5年6月 行 事 表

日	行 事	場 所	備 考
1	会計監査	所沢市医師会	4名
1	心電図判定会	所沢看護専門学校 視聴覚室	10名
2	理事会	MCSにて代行	17名
7	所沢准看護学院運営委員会	ZOOM開催	6名
8	心電図判定会	所沢看護専門学校 視聴覚室	10名
16	広報情報委員会	MCSにて代行	11名
16	理事会	ハイブリッド開催(所沢市医師会、ZOOM)	16名
17	定時会員総会	所沢看護専門学校 講堂	22名
19	介護保険事業委員会	MCSにて代行	6名
21	所沢看護専門学校運営委員会	所沢看護専門学校	5名
21	医療介護連携委員会	MCSにて代行	9名
28	学術講演会	ハイブリッド開催(所沢パークホテル、Web配信)	11名

令和5年7月 行 事 表

日	行 事	場 所	備 考
3	所沢准看護学院運営委員会	所沢准看護学院	8名
13	地域産業保健センター運営協議会	所沢市医師会	10名
14	理事会	MCSにて代行	17名
19	所沢看護専門学校運営委員会	ZOOM開催	7名
19	医療介護連携委員会	MCSにて代行	8名
21	広報情報委員会	MCSにて代行	11名
24	介護保険事業委員会	所沢市医師会	3名
27	学術講演会	ハイブリッド開催(所沢パークホテル、Web配信)	12名
27	生活習慣病ネットワーク協議会共催勉強会 「HPVワクチンwebセミナー」	Web配信	延期
28	理事会	ハイブリッド開催(所沢市医師会、ZOOM)	16名
29	役員懇親食事会	越後屋	16名

＊ ＊ 所沢市医師会報誌投稿へのお誘い ＊ ＊

会員の親睦と、情報発信源の一つとして、隔月に会誌を発刊しております。常時、広く会員のご投稿をお待ちしております。パソコンで作成した原稿、写真をそのまま医師会事務局へメールでお送り下さい。便宜上、下記項目を設けておりますが、あくまでも会員のための医師会報誌です。お気軽にご参加下さるよう宜しくお願いいたします。尚ご不明な点がございましたら医師会事務局までお問い合わせください。

年頭所感、緑陰随筆：毎年1月号、7月号に掲載しています。これは役員、広報情報委員だけではなく、一般会員にもご参加していただきたいコーナーです。季節の一番厳しい時節、「一つここで考えた事、思った事」等是非お話しください。

エッセイ・投稿：日常診察中のでき事、趣味、旅行、留学の思い出等、何でも結構です。ご自身の足跡をほんの少し残してみたいかがでしょうか。そのお手伝いができれば幸いです。

シリーズ／私の臨床：4回連続投稿です。専門書をもう一段、いや数段かみ砕き、専門外の一般会員が、やさしく理解できるようにお教えいただくコーナーです。日常診療では科を越えて考えさせられる症例も少なからず遭遇します。即役立つ貴重なコーナーです。

是非、会員皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

所沢市医師会

Mail tokoishi@tokorozawa.saitama.med.or.jp

TEL 04-2992-8026

FAX 04-2995-6635

編集後記

“暑さ寒さも彼岸まで”は過去のこと、連日の猛暑でいよいよ地球が病んでいる、と実感するこの頃です。追い打ちをかけるように、一向に治まらない新型コロナウイルス感染症、身近に感染経験者が絶えません。

医療機関を取り巻く厳しい環境に加えて、我らが医師会の運営する看護学校・准看護学院の差し迫った問題と将来構想、医師会長と理事の皆様方の熱心なご討議に、改めて感謝です。

学術講演会は、肝疾患と糖尿病、いずれも地域医療での大きな問題を取り上げていただきました。

私の臨床で、産婦人科の先生のお話が始まりました。他科の診療を興味深く拝見できる、嬉しい機会です。リドカインクリーム の ODT で迷走神経反射を防ぐ、妊婦さんへの優しい心遣いに、振り返って我が診療を反省です。

表紙を飾る大タヌキさん達、たくさんの子狸を従えて大空を見渡しています。村上先生、いつもステキな写真をありがとうございます。

おうえんポリクリニック 並里 まさ子

医師年金のおすすめ



医師には医師専用の 「医師年金」があります

医師年金 検索



<http://nenkin.med.or.jp/>

医師年金に
ついて詳しく
知りたい

医師年金ホームページをご覧ください。
または、下記までお問い合わせください。
公益社団法人 日本医師会 年金・税制課
TEL: 03-3942-6487 (平日9時半～17時)

受取年金額を
知りたい

医師年金ホームページでご加入時の受取年金額のシミュレーションができますのでお試しください。
<医師年金ホームページ▶トップページ▶シミュレーション>

日本医師会に
入会したい

入会手続きは、所属医療機関のある郡市区医師会を通じて行いますので、直接お問い合わせください。

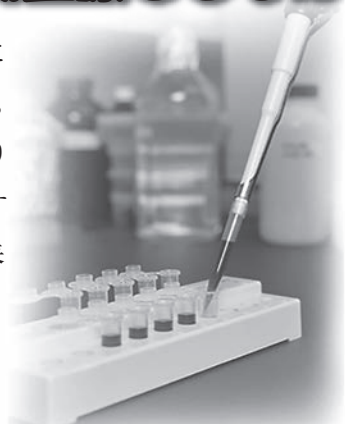
医師年金は「日本医師会会員」で、「64歳6ヶ月未満」の方がご加入いただけます(お申込みは64歳3ヶ月まで)。

20171101S10

生命の輝きをみつめ

“いつの時代も、地域医療とともに”

当社は、1966年の創業以来「正確・迅速」を目標に掲げ、地域に根ざした検査所として歩んできました。急速に進歩している医療に貢献すべく社員一人ひとり更なる研鑽に励み、臨床検査を通じて社会に奉仕するという信念のもと、治療医学は元より、人々の本来の目的である健康維持のための予防医学に傾注し、地域に根ざした検査所として努力しております。



登録衛生検査所



株式会社 **武蔵臨床検査所**

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢 309-8

TEL:04-2964-2621 FAX:04-2964-2621

URL:<http://www.e-musashi.co.jp>



神経障害性疼痛治療剤 錠：薬価基準収載 | OD錠：薬価基準未収載

タリージェ[®]錠 2.5mg・5mg
OD錠 10mg・15mg

一般名：ミロガバリンベシル酸塩 (Mirogabalin Besilate)
 処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること



「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告・禁忌を含む注意事項等情報」等の詳細については、電子添文等をご参照ください。

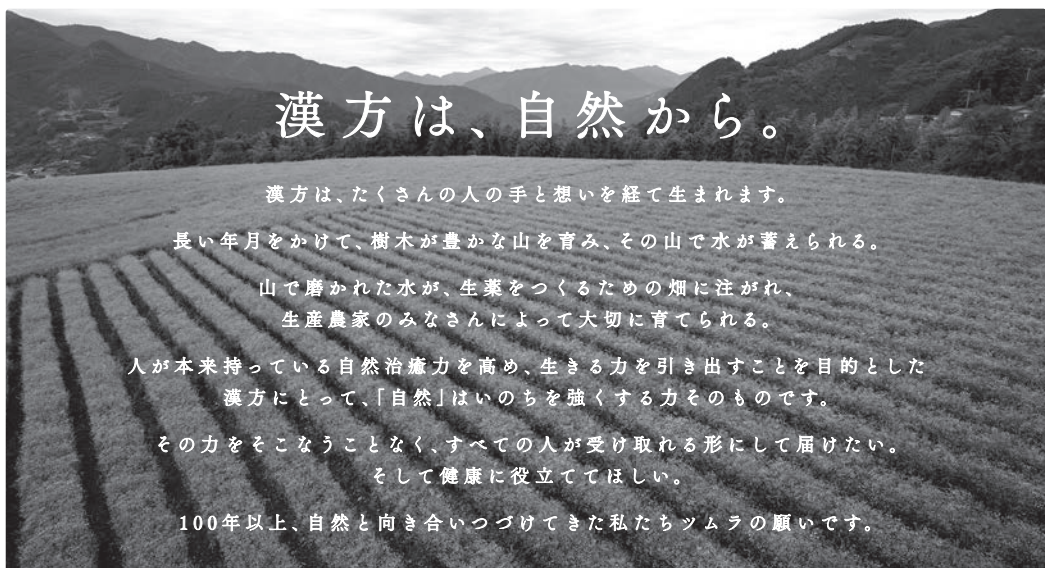


製造販売元 (文献請求先及び問い合わせ先を含む)

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

2022年12月作成



漢方は、自然から。

漢方は、たくさんの人の手と想いを経て生まれます。

長い年月をかけて、樹木が豊かな山を育み、その山で水が蓄えられる。

山で磨かれた水が、生薬をつくるための畑に注がれ、
 生産農家のみなさんによって大切に育てられる。

人が本来持っている自然治癒力を高め、生きる力を引き出すことを目的とした
 漢方にとって、「自然」はいのちを強くする力そのものです。

その力をそこなうことなく、すべての人が受け取れる形にして届けたい。
 そして健康に役立ててほしい。

100年以上、自然と向き合いつづけてきた私たちツムラの願いです。

自然と健康を科学する。漢方のツムラです。



www.tsumura.co.jp

資料請求・お問い合わせは、お客様相談窓口まで。

【医療関係者の皆様】 0120-329-970 【患者様・一般のお客様】 0120-329-930

受付時間 9:00～17:30 (土・日・祝日は除く)

(2019年5月制作) RSCA01-D ©

まだないくすりを 創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。

世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。

明日を変える一錠を創る。

アステラスの、しごとです。

明日は変えられる。



www.astellas.com/jp/

命を救う医療機器

高度管理医療機器の販売
理化学器械・計量器の販売並びに修理
検査試薬・体外診断薬・毒物劇物の販売
健康医療機器の販売
医療機器の賃貸
中古の医療機器の販売並びに修理
動物実験用医療機器の販売



当社はISO9001を取得し、品質管理及び顧客満足度を最優先として営業活動を行っております。

株式会社ヘルスは、医療機器を通じ、健康の増進と地域医療の発展に寄与することを心掛けております。

主な営業品目

画像診断機器・生体現象監視用機器・麻酔科関連機器・外科、整形外科、脳外科、産婦人科手術用機器・臨床検査機器・検査試薬・体外診断薬・I.C.U.、C.C.U.、N.I.C.U関連機器・医学教育技術トレーニング機材、介護・生活サポート用見守り「ロボット」 その他

主な納入先

防衛医科大学校、防衛医科大学校病院、自衛隊入間病院、国立障害者リハビリテーションセンター、国立病院機構西埼玉中央病院、東京航空交通管制部、埼玉県総合リハビリテーションセンター、埼玉県消防学校、埼玉県警察本部、所沢市役所、埼玉西部消防組合、所沢市市民医療センター その他

SDGsへの取り組み



埼玉県
SDGsパートナー

当社は、「埼玉県SDGsパートナー登録制度実施要綱」に基づき登録申請を行い、令和4年11月30日付で「埼玉県SDGsパートナー」として登録されました。「環境」「社会」「経済」の三側面において、具体的な数値目標の達成に取り組んでまいります。

登録事業者 株式会社ヘルス
登録番号 第1007号



命を救う医療機器

株式会社ヘルス

(本社) 〒359-0043 埼玉県所沢市弥生町2992-3

TEL : 04-2995-0555

FAX : 04-2995-5516

(別館) 〒359-0043 埼玉県所沢市弥生町2867-4

URL : <https://health-co.jp/>

埼玉メディカル各種保険のご案内

埼玉メディカルでは、下記のとおり各種保険を取り揃えておりますのでお気軽にご用命ください。

■ 医療行為に対する賠償事故に備えて

商品名	加入資格	内容・特徴	団体割引
医師賠償責任保険	会員 会員開設医療法人	①医療上の事故における賠償責任 ②建物、設備の使用上の事故および給食等による事故における賠償責任	20%

■ 休業の補償に備えて

商品名	加入資格	内容・特徴	団体割引
所得補償保険	会員 会員開設医療法人 会員施設の従業員	病気やケガによる就業不能中の所得を補償。1年間保険金のお支払がなかった場合、保険料の20%をお戻しします。	25%

■ 医療費の補償に備えて

商品名	加入資格	内容・特徴	団体割引
団体総合生活補償保険 (病気・ケガ補償)	会員 会員開設医療法人	病気やケガによる入院・手術・通院を補償。日帰り入院から最長180日まで定額でお支払。ケガによる死亡・後遺障害もカバー。	25%
団体総合生活補償保険 (ケガのみ補償)	会員 会員開設医療法人	ケガによる死亡・後遺障害・入院・通院を補償。入院及び通院は初日から定額でお支払。天災によるケガをカバーするプランも選べます。	25%
産業医傷害保険	産業医(会員のみ) 委嘱企業	産業医勤務中及び通勤途上のケガによる死亡・後遺障害・入院・手術・通院を定額で補償。	就業中のみ担保 10%

■ 自動車事故・火災に備えて

商品名	契約資格	内容・特徴	集団割引
集団扱い ・自動車保険 ・火災保険	会員・1人医療法人 およびその従業員	・口座振替によるキャッシュレス。 ・分割割増なし ・保険料5%割引	5%

お問い合わせ先:

取扱代理店 有限会社埼玉メディカル

〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3-5-1 Tel 048-823-9230

引受保険会社 損害保険ジャパン(株) 東京海上日動火災保険(株) 三井住友海上火災保険(株)

